

八千代市第5次総合計画  
前期実施計画〔令和5年度～令和6年度版〕  
令和5年度事業 効果検証結果報告書

令和7年1月  
八千代市



## 1 八千代市第5次総合計画前期実施計画事業の効果検証

第5次総合計画の進行管理に基づき、総合計画を着実に推進するため、前期実施計画に掲げた各事業について、指標の達成状況、執行計画と実績の比較などから効果を分析し、今後の取組の改善を図ります。

## 2 令和5年度対象事業

八千代市第5次総合計画前期実施計画〔令和5年度～令和6年度版〕の計画事業の内、令和5年度に事業が予定されていた93事業について効果検証を行いました。

## 3 八千代市第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連

第2期総合戦略は、総合計画と総合戦略の目指す方向性が共通していることから、第5次総合計画内に包含するものとして一体的に策定しました。

総合戦略における具体的な取組と重要業績評価指標(KPI)については、実施計画に位置づけて事業を推進していくこととしており、実施計画に掲げた計画事業のうち一部の事業は、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略における具体的な取組にもなっています。

このことから、実施計画事業の効果検証は、第2期総合戦略としての効果検証も兼ねるものとしています(「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略と第5次総合計画前期基本計画・前期実施計画〔令和5年度～令和6年度版〕との関連」のとおり)。

## 4 令和5年度事業一覧

【事業数 93事業】

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり					
施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 子ども・子育て	1 教育・保育環境（幼児教育）	1	民間保育園等施設整備助成事業		子育て支援課
		2	こども送迎センター整備事業		子育て支援課
		3	公立保育園施設改修事業	○	子ども保育課
		4	幼稚園教諭処遇改善事業		子ども保育課
	2 子育て環境	5	産後ケア事業		母子保健課
		6	骨髄移植等を原因とする予防接種再接種費助成事業		母子保健課
		7	学童保育所整備事業		子育て支援課
		8	放課後子ども教室推進事業		子育て支援課
第2節 地域福祉	2 障害者支援	9	児童発達支援センター・すてっぷ2 1大和田整備事業	○	障害者支援課
		10	障害福祉計画・障害児福祉計画策定事業	○	障害者支援課
		11	障害者グループホーム整備費補助事業		障害者支援課
	3 高齢者支援	12	高齢者外出支援事業		長寿支援課
		13	高齢者運転免許証自主返納支援事業		長寿支援課
第3節 社会保険	2 介護保険	14	介護保険事業計画策定事業	○	長寿支援課
		15	介護保険施設整備事業		長寿支援課
		16	地域ケア会議推進事業		福祉総合相談課
第4節 健康	2 医療	17	公的病院等救急医療事業補助事業		健康福祉課

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり					
施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 教育	1 義務教育	1	西八千代地区児童生徒増対策事業		学務課
		2	小・中学校施設整備事業		教育総務課
		3	外国語指導助手派遣事業		指導課
		4	コンピュータ教育事業		教育センター

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり					
施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第2節 暮らしの安全	1 防災・減災	1	災害用物資備蓄事業		危機管理課
		2	防災道の駅整備事業	○	危機管理課
		3	地域排水整備事業		土木建設課
		4	勝田川改修事業		土木建設課
		5	準用河川高野川改修事業		土木建設課
		6	急傾斜地崩壊対策事業（市）		土木建設課
		7	急傾斜地崩壊対策事業（県）		土木建設課
	2 消防	8	予防業務事業		予防課
		9	消防車両等整備事業		警防課
	3 防犯	10	防犯灯設置事業		危機管理課
		11	防犯カメラ設置費補助事業		危機管理課
	4 交通安全	12	交通安全施設整備事業		土木維持課
		13	自転車ネットワーク整備事業		土木維持課
14		村上給水場施設改良事業	○	上水道課	
第3節 上下水道	1 水道	15	八千代台浄水場施設改良事業		上水道課
		16	災害時応急給水用機材整備事業		上水道課
		17	管路改良事業		上水道課
		18	管路耐震化事業		上水道課
	2 下水道	19	下水道施設改良事業		下水道課
		20	汚水管渠整備事業		下水道課
		21	雨水管渠整備事業		下水道課

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 市街地・住環境の整備	1 市街地の整備・活性化	1	都市マスタープラン策定事業	○	都市計画課
		2	大和駅北側地区まちづくり事業		都市計画課 まちづくり推進室
		3	西八千代南部地区まちづくり事業		都市計画課 まちづくり推進室
		4	八千代台駅周辺活性化推進事業		都市計画課 まちづくり推進室
	2 住宅	5	危険コンクリートブロック塀等撤去費補助事業		建築指導課
		6	マンション耐震診断費補助事業		建築指導課
		7	木造住宅耐震診断費等補助事業		建築指導課
		8	空家等対策推進事業		建築指導課
		9	管理不全空家等解消事業		建築指導課
	3 公園・緑地	10	西八千代地区近隣公園建設事業		公園緑地課
		11	県立八千代広域公園整備の促進		公園緑地課
		12	勝田市民の森用地取得事業		公園緑地課
		13	バラ苗配布事業		公園緑地課
		14	ゆらゆら橋補修事業		公園緑地課
第2節 総合交通・道路環境の整備	1 総合交通	15	八千代市地域公共交通計画策定事業	○	都市計画課
		16	東葉高速鉄道支援事業		企画経営課
		17	鉄道施設安全対策補助事業		企画経営課
		18	勝田駅南口エレベーター設置事業		都市計画課
	2 道路環境	19	都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業（西八千代工区）	○	土木建設課
		20	都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業（上高野工区）		土木建設課
		21	都市計画道路3・4・12号八千代台南勝田台線整備事業		土木建設課
		22	都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線整備事業（県事業）		土木建設課
		23	道路改良事業		土木建設課
		24	道路補修事業		土木維持課
		25	橋梁補修事業		土木維持課
第3節 環境との共生・保全	1 生活環境	26	高度処理型浄化槽設置整備事業		環境政策課
		27	地域猫不妊去勢等手術費用助成事業		環境政策課
	2 自然環境	28	八千代市第3次環境保全計画等見直し及び（仮称）八千代市地域脱炭素ロードマップ等策定事業	○	環境政策課 ゼロカーボンシティ推進室
		29	住宅用設備等脱炭素化促進事業		環境政策課 ゼロカーボンシティ推進室
第4節 循環型社会	1 一般廃棄物	30	浸出水処理施設基幹的設備改良事業		清掃センター

第5章 産業が元気なまちづくり

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 農業	1 農業振興	1	防災道の駅やちよ整備事業		農政課
	2 農地保全	2	農業振興地域整備計画策定事業		農政課
		3	水田再基盤整備事業		農政課
第2節 商工業	1 商業	4	創業支援事業		商工観光課

計画の推進のために

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1章 市民にわかりやすいまちづくりの推進	(1) 透明性の高い市政の推進	1	市ホームページ改修事業	○	広報広聴課
	(2) 市民参画体制の充実	2	新たな市民参画制度創設事業		コミュニティ推進課
第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進	(1) コミュニティ活動の促進	3	地域コミュニティ推進講座開催事業		コミュニティ推進課
		4	地域担当職員制度事業		コミュニティ推進課
		5	旧八千代台東第二小学校跡地整備事業		企画経営課
第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信	(2) 多文化共生社会の推進	6	多言語防災・生活情報配信事業		シティプロモーション課
	(4) シティプロモーション・観光の推進	7	地域間連携事業		商工観光課 観光推進室
		8	印旛沼流域かわまちづくり計画拠点整備事業	○	公園緑地課
		9	観光資源活用・情報発信事業		商工観光課 観光推進室
		10	シティプロモーション事業		シティプロモーション課
第4章 持続可能な行政経営の確立	(1) 効率的な行政運営の確立	11	行政組織の見直し		総務課
		12	行政評価推進事業		企画経営課
	(3) 公共施設等の一体的なマネジメントの推進	13	庁舎建設事業		庁舎総合整備課
	(4) スマート自治体の推進	14	行政手続のオンライン化推進事業	○	情報政策課
		15	行政手続のオンライン化推進事業（38手続）		情報政策課
		16	施設使用料等キャッシュレス決済導入事業		情報政策課
		17	情報システム標準化事業		情報政策課

5 事業別効果検証結果票 【記載項目説明】

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

1. 義務教育

第2章-3 外国語指導助手派遣事業

担当課： 指導課

事業概要	令和5年度	令和6年度					計画額	前年度繰越額	0千円	
	計画	推進	推進					当初予算額	62,620千円	
	実績	推進	-					補正	月	
				月						
				月						
知識基盤社会の時代を迎え、自立し、他者と協働して未来を切り開いていくグローバル人材を育成するために、国際教育・外国語教育を充実させるとともに教職員の資質向上に努める。							流充用等			
							予算現額	62,620千円		
							決算額	60,392千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	外国語教育指導助手派遣	契約, 業務開始	⇒	⇒	⇒	⇒				
	中学校外国語指導助手配置	業務開始	⇒	⇒	⇒	⇒				
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	外国語教育指導助手派遣	契約, 業務開始	推進	推進	推進	⇒				
	中学校外国語指導助手配置	業務開始	推進	推進	推進	⇒				
	継続費・繰越明許費を設定している場合に「⇒」を掲載しています。									
	当年度実績							取組状況	未着手	
【外国語教育指導助手派遣(単価契約)】令和5年度～7年度 支払済額: 60,391,787円 受諾者: (株)ハートコーポレイション, 14名(20校)							取組中(継続)		○	
令和2年度実績は、事業を行う前の基準値として掲載しています。							完了			
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	ALT派遣人数	値	12人	12人	12人	14人	14人			
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末			
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	ALT派遣率は、令和4年度に比べると高くなったが、まだ目標には届いていない。派遣人数は目標を達成することができた。... したALTをどの授業に配置するかを決めるのは... なるべく多くの授業に配置するように各校... が必要。									

【指標の達成状況】  
次の5段階から選択しています。令和5年度実績が把握・測定できていない場合には、空欄としています。

- 目標以上を達成: 目標値に到達したもの、それ以上を達成した指標
- 概ね目標を達成: 目標値には至っていないものの目標値に概ね近い指標
- 目標達成に向け順調に推移: 目標値に向かって実績値が順調に推移している指標
- やや目標達成困難: 目標値の達成が目標時点までにやや困難な指標
- 目標達成困難: 目標値の達成が目標時点までに困難な指標

## 6 事業別 効果検証結果票

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第1節 子ども・子育て

### 1. 教育・保育環境（幼児教育）

#### 第1章-1 民間保育園等施設整備助成事業

担当課： 子育て支援課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成	助成			当初予算額		159,032千円		
	実績	助成決定	-		補正	6月		75,574千円		
民間保育園等への施設整備に対する助成を行う。					流充用等					
					予算現額		234,606千円			
					決算額		227,850千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	認可保育園増築		国交付金内示	市補助決定	整備	完成				
	小規模保育事業所新設		公募	整備候補決定	整備	完成				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	認可保育園増築		国交付金内示	市補助決定	整備	完成				
	小規模保育事業所新設		公募	整備候補決定	整備	完成				
	当年度実績						取組状況	未着手		
【認可保育園増築】交付確定額:128,136,000円(緑が丘こひつじ保育園), 定員:50人増						取組中(継続)		○		
【小規模保育事業所新設】 交付確定額:99,714,000円 整備候補者:事業者3者, 4施設(緑が丘みらい保育園:定員19人, RuRi緑が丘第二保育園:定員19人, RuRi八千代中央保育園:定員19人, スクルドエンジェル保育園八千代台園:定員19人), 定員:計76人増						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	新規整備施設数		値	0施設	0施設	7施設	11施設	4施設		
			時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日	令和7年4月1日		
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	待機児童の解消に向けて、既存保育所の増築及び小規模保育事業所の新規開設を行った。待機児童は減少したが、完全な解消には至らなかった。				各年度の保育ニーズと待機児童の状況を勘案して、必要な保育施設の整備等、様々な手法を検討していく。					

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

1. 教育・保育環境（幼児教育）

第1章-2 こども送迎センター整備事業

担当課： 子育て支援課

事業概要	令和5年度	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円	
	計画	委託	委託			当初予算額	103,500千円	
	実績	事業者決定	-		補正	3月	-77,094千円	
	小規模保育事業所の新設に伴い、3歳児以上の受け皿を確保するため、こども送迎センターを整備する。					月		
						月		
					流充用等			
					予算現額		26,406千円	
					決算額		23,000千円	
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	こども送迎センター整備	公募	事業者決定	整備委託	完成			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	こども送迎センター整備	公募	事業者決定	整備委託	完成			
	当年度実績						取組状況	未着手
	【設置・運営事業者決定】計2施設(高津・緑が丘地区:1者, 大和田地区:1者) 委託契約金額:23,000,000円 受入可能人数:60人(3歳20人, 4歳20人, 5歳20人) 完了年月日:令和6年3月29日							取組中(継続)
							完了	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	小規模保育事業所卒園児の受入可能数	値			0人	20人		120人
		時点			令和5年4月1日	令和6年4月1日		令和7年4月1日
指標の達成状況		やや目標達成困難						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	公募を実施した結果、整備目標とする施設数には満たなかったが、当該年度の需要を満たす整備を実施することはできた。				利用者への情報の周知等、ソフト面の充実を図りつつ、必要となる保育の受け皿の需要を勘案し、整備を行う。			

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

1. 教育・保育環境（幼児教育）

第1章-3 公立保育園施設改修事業

担当課： 子ども保育課

事業概要	計画	令和5年度	令和6年度	計画額	前年度繰越額	0千円		
		工事			当初予算額	38,500千円		
	実績	工事			補正	月		
						月		
	公立保育園の施設改修等を行い、安心安全な保育環境を整備する。				流充用等			
				予算現額	38,500千円			
				決算額	27,214千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	八千代台南低年齢化対応		工事着手	⇒	工事完了			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	八千代台南低年齢化対応		工事着手	⇒	工事完了			
	当年度実績							
	【八千代台南保育園低年齢化対応工事】定員:2歳児クラス18人増 建築工事 支払額:14,564,000円 機械設備工事 支払額:12,650,000円							
	取組状況	未着手						
	取組中(継続)							
	完了				○			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	公立保育園耐震化率	値	87.5%	87.5%	100%	100%		100%
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末
指標の達成状況	目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題			課題に対する今後の取組				
	現時点で行う必要のある施設改修については、予定どおり完了した。			課題なし				

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第1節 子ども・子育て

### 1. 教育・保育環境（幼児教育）

#### 第1章-4 幼稚園教諭処遇改善事業

担当課： 子ども保育課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	補助金の交付	補助金の交付			当初予算額		11,040千円		
	実績	補助金の交付	-		補正	月				
						月	月			
八千代市内の民間幼稚園で勤務する常勤職員に給与改善を実施した施設に対し、一人当たり月額10,000円を上限として補助する。					流充用等					
					予算現額		11,040千円			
					決算額		9,720千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	補助金交付申請		申請受付			変更申請				
	交付		概算交付	概算交付		変更交付				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	補助金交付申請		申請受付			変更申請				
	交付		概算交付	概算交付		変更交付				
	当年度実績						取組状況	未着手		
対象施設:10施設, 給与改善実人数:84人(3月末時点), 交付確定額:9,720,000円, 支払済額:9,720,000円						取組中(継続)		○		
						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	常勤幼稚園教諭平均勤続年数		値	7.8年	8.3年	9.3年	8.9年	9.0年		
			時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日	令和7年4月1日		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	平均勤続年数は増加傾向にあり、定着に一定の効果があるものと考えられるが、幼稚園における定員が減少傾向にあるため、給与改善を受けた職員数も減少している状況となっている。				幼稚園利用者の拡大に向け、送迎保育ステーション等の利用促進を図っていく。					

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第1節 子ども・子育て

### 2. 子育て環境

#### 第1章-5 産後ケア事業

担当課： 母子保健課

事業概要		令和5年度	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円	
	計画	実施	実施				当初予算額	8,209千円	
	実績	実施	—			補正	月		
	産後の支援がなく心身の不調や育児不安等があり、支援を必要とする出産後1年以内の母親とその子を対象に、心身のケアや育児のサポート等を行い、産後の生活を支援する。						月		
							月		
				流充用等		3,885千円			
				予算現額		12,094千円			
				決算額		12,094千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	産後ケア事業	実施	実施	実施	実施				
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	産後ケア事業	実施	実施	実施	実施				
	当年度実績						取組状況	未着手	
	宿泊型:359件、デイケア型:129件、訪問型:15件 母子保健事業委託費の予算内で執行した。							取組中(継続)	○
完了									
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	利用により安心して育児ができたと思う人の割合	値	100%	100%	98.2%	100%		100%	
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	<p>出産後、支援が乏しく心身の不調や育児不安が高い場合に、産後うつ予防や育児に対する自信の喪失を防ぐため、必要な方が状況に合致したサービスが利用できるよう機を逃さずに必要な支援の提供に努めた。令和6年度に向け、訪問型の対象月齢の拡大(1歳未満までに拡大)非課税世帯の利用料を免除、近隣市の施設に意向調査を行い、委託事業者が4か所増えることとなった。引き続き、母子のニーズを把握し、円滑な事業の実施に努める。</p>				<p>出生数は減少しても、産後ケアに対するニーズは年々増加傾向である。近隣市でも利用者は増加しており、支援が必要であったり、利用を希望する母子が希望どおりに利用できない状況が発生している点が広域での課題である。</p>				

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第1節 子ども・子育て

### 2. 子育て環境

#### 第1章-6 骨髄移植等を原因とする予防接種再接種費助成事業

担当課： 母子保健課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	実施	実施			当初予算額		280千円		
	実績	実施	-		補正	月				
						月		月		
骨髄移植や化学療法等の治療により、予防接種の再接種が必要となった場合に、その費用を助成し保護者の経済的な負担を軽減する。					流充用等					
					予算現額		280千円			
					決算額		29千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	助成申請受付		申請受付	⇒	⇒	⇒				
	助成		接種実施, 助成	接種実施, 助成	接種実施, 助成	接種実施, 助成				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	助成申請受付		申請受付	⇒	⇒	⇒				
	助成					助成申請受理, 助成				
	当年度実績							取組状況	未着手	
接種実績者 2名3件 29,658円(令和4年度に申請した1名に対し2接種分と令和5年度に申請した1名に対し1接種分) 再接種完了者は令和5年度に申請した1名である。							取組中(継続) ○			
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	再接種完了人数		値	0人	1人	1人		3人		
			時点	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	申請及び費用助成は順調に実施できている。 課題:一部の接種を除いて20歳未満まで接種可能なことから接種完了まで年度をまたぐケースもある。また、状況によっては接種しない予防接種がある可能性もあり、接種完了の把握が難しい。				申請時に聞きとった再接種予定の接種に対し、助成が行われた時点で記録を行っているが、申請から2年間経過しても予定していた接種が行われていない場合は状況確認の連絡を行う。					

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第1節 子ども・子育て

### 2. 子育て環境

#### 第1章-7 学童保育所整備事業

担当課： 子育て支援課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	工事	工事			当初予算額		219,130千円		
	実績	工事	-		補正	9 月		6,001千円		
学童保育事業において、待機児童解消のため、学童保育所等整備方針に沿って学童保育所の新設及び既存学童保育所の定員拡大を実施する。 なお、小学校内にある学童保育所については、放課後子ども教室との一体型を実施することで、多様な活動の場・体験の場を提供する。					流充用等					
					予算現額		225,131千円			
					決算額		207,626千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	新木戸第二学童建設工事		契約	工事	→	完成				
	備品等購入・移転				契約	納品, 移転				
	勝田台南学童保育室改修				契約	工事				
	勝田台南学童備品等購入				契約	納品				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	新木戸第二学童建設工事		契約	工事	→	完成				
	備品等購入・移転				契約	納品, 移転				
	勝田台南学童保育室改修				契約	完成				
	勝田台南学童備品等購入				契約	納品				
当年度実績							取組状況	未着手		
【新木戸第二学童保育所建設工事】規模構造:地上2階建,木造,延べ面積:600.77㎡ 建築 契約日:令和5年6月23日 支払金額:144,337,600円 電気設備 契約日:令和5年6月23日 支払金額: 24,886,400円 機械設備 契約日:令和5年6月23日 支払金額: 28,518,600円 監理委託 契約日:令和5年7月13日 支払金額: 4,378,000円 【勝田台南学童保育所改修工事】 支払金額: 5,505,500円								取組中(継続)		○
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	学童保育所定員数		値	1,750人	1,795人	1,985人	2,230人	2,165人		
			時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日	令和6年4月1日		
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	緑が丘・高津地区, 大和田地区, 八千代台及び勝田台地区で計245人の定員拡大を図ったが, 大和田地区, 八千代台地区及び勝田台地区の一部の小学校で多くの待機児童が発生した。				引き続き関係部局と協議し, 余裕教室等の活用など受け皿確保に努め, 待機児童対策を図る。					

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

2. 子育て環境

第1章-8 放課後子ども教室推進事業

担当課： 子育て支援課

事業概要	令和5年度	令和6年度					計画額	前年度繰越額	0千円	
	計画	実施	実施					当初予算額	2,228千円	
	実績	安全管理員募集 開設準備	-					補正	月	
				月						
				月						
	放課後に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域の文化・スポーツ団体等の協力を得て、様々な体験活動や地域交流活動を実施する。また、子ども・子育て支援事業計画に沿って、令和5年度末までに市内全小学校区での開設を目標に整備を進める。							流充用等	363千円	
							予算現額	2,591千円		
							決算額	1,840千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	新規開設(萱田小)	安全管理員募集	→	開設	→					
	新規開設(村上東小)									
	新規開設(高津小)									
	新規開設(大和田西小)									
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	新規開設(萱田小)	安全管理員募集	→	委託業者選定・契約	開設準備					
	新規開設(村上東小)			委託業者選定・契約	開設準備					
	新規開設(高津小)			委託業者選定・契約	開設準備					
	新規開設(大和田西小)			委託業者選定・契約	開設準備					
	当年度実績							取組状況	未着手	
【新規開設校】なし 開設に向けて安全管理員の募集を行った。							取組中(継続)		○	
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	放課後子ども教室登録児童数	値	333人	691人	801人	663人		3,376人		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末		
指標の達成状況		目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	安全管理員の募集を実施するも人員が集まらず今年度開設には至らなかったが、次年度に向け4校の新規開設を予定することができた。				引き続き新規開設に向け、委託業者及び関係機関と協議・調整を行う。					

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第2節 地域福祉

2. 障害者支援

第1章-9 児童発達支援センター・すてっぷ2 1大和田整備事業

担当課: 障害者支援課

事業概要	計画	令和5年度	令和6年度	計画額	前年度繰越額	86,350千円		
		工事			当初予算額	1,013,473千円		
	実績	工事			補正	3月	-57,146千円	
						月		
	老朽化している児童発達支援センター及び子ども支援センターすてっぷ21大和田を複合施設として整備する。				流充用等			
				決算額	1,042,677千円	1,042,677千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	新施設建設工事	⇒	工事完了	移転作業	新規開所			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	新施設建設工事	⇒	⇒	工事完了・移転作業	新規開所			
	当年度実績							
	【新施設建設工事監理業務委託】 完了日:R5年10月27日 支払額:6,600,000円(R5年度分)					取組状況	未着手	
	【新施設建設(建築)工事】 完了日:R5年10月27日 支払額:591,341,300円(R5年度分)						取組中(継続)	
【新施設建設(電気設備)工事】 完了日:R5年10月27日 支払額:157,314,300円(R5年度分)					完了		○	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	施設整備数	値	0か所	0か所	0か所	1か所		1か所
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末
指標の達成状況		目標以上を達成						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	事業目標のとおり、令和5年10月27日に新施設が竣工し、令和6年1月15日に複合施設として開所した。引き続き、残る旧施設の解体等に取り組む。				旧施設の解体工事及び駐車場用地の跡地活用に取り組む。			

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第2節 地域福祉

### 2. 障害者支援

#### 第1章-10 障害福祉計画・障害児福祉計画策定事業

担当課： 障害者支援課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	計画策定				当初予算額		4,730千円		
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法に基づく第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画が令和5年度をもって計画期間を満了することから、第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画を策定する。	実績	計画策定			補正	月				
						月				
						月				
						流充用等				
					予算現額		4,730千円			
					決算額		3,135千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	現計画の確認及び評価		評価結果発表							
	計画案の検討		意見書の申請	1回目計画案作成	2回目計画案作成					
	パブリックコメント				実施		締切			
	策定						計画策定			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	現計画の確認及び評価		評価結果発表							
	計画案の検討		評価結果発表	1回目計画案作成	2回目計画案作成					
	パブリックコメント				実施		締切・公表			
	策定						策定			
当年度実績										
【障害福祉計画・障害児福祉計画策定事業】										
・令和5年12月13日計画素案を作成										
・令和5年12月～令和6年1月パブリックコメントの実施										
・令和6年3月計画策定										
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	計画の策定		値	未策定	未策定	未策定	策定		策定	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末	
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	令和5年度末に計画策定を完了した。今後の課題は法律の改正に伴い、計画の周期設定が自治体に裁量が委ねられたことから次期計画の周期設定については、障害者サービスの見込値を勘案して決定する予定である。					3年後の次期計画に向けて、障害者サービスの見込値の再検討の準備を進める。				

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第2節 地域福祉

2. 障害者支援

第1章-11 障害者グループホーム整備費補助事業

担当課： 障害者支援課

事業概要	令和5年度	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円	
	計画	助成	助成			当初予算額	0千円	
	実績	相談対応	-		補正	月		
						月		
						月		
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する共同生活援助を実施する社会福祉法人等がグループホームを市内に整備するために要する費用の一部を助成する。					流充用等			
					予算現額	0千円		
					決算額	0千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	相談対応等	相談対応等	相談対応等	相談対応等	相談対応等			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	相談対応等	相談対応等	相談対応等	相談対応等	相談対応等			
	当年度実績							
グループホーム建設等の相談に応じた。						取組状況	未着手	
							取組中(継続)	○
							完了	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	助成事業所数	値	1事業所	1事業所	1事業所	1事業所		3事業所
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末
指標の達成状況		目標達成困難						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	グループホームの数自体は増えているが、助成対象となる非営利法人ではなく、株式会社等の営利法人による整備が進んでいる。				補助事業の内容等について検討する。			

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第2節 地域福祉

### 3. 高齢者支援

#### 第1章-12 高齢者外出支援事業

担当課： 長寿支援課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成	助成			当初予算額		5,412千円		
	実績	助成	-		補正	月				
						月	月	月	月	
市内鉄道駅又はバス停留所(1日当たり運行回数が8回以下のものを除く)から一定距離離れた建物に居住する75歳以上の者であって、かつ一定の要介護状態区分若しくは要支援状態区分の認定を受けている者又は同一世帯に属する者が全て75歳以上である者を対象に、タクシー運賃の一部を助成する。					流充用等					
					予算現額		5,412千円			
					決算額		4,136千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	タクシー代の一部助成		助成	助成	助成	助成				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	タクシー代の一部助成		助成	助成	助成	助成				
当年度実績										
○令和6年3月末申請状況 申請者数:502人					取組状況	未着手				
○令和6年3月末のタクシー券利用枚数 8,272枚(R5年3月～R6年3月利用分) 【助成金額】4,135,900円						取組中(継続) ○				
						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	タクシー券利用人数		値	336人/年	364人/年	366人/年	390人/年	350人/年		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	利用者数は順調に推移しているが、交付要件の中の駅またはバス停からの距離要件が不公平に繋がる場面が増えたため、交付要件の地域や対象者の拡大を含めた制度の見直しを予定。				制度を利用しやすくするため1回の乗車あたりの使用可能枚数を最大2枚に増やす。制度対象者の要件から駅またはバス停からの距離要件を削除、要支援または要介護認定のある市民税非課税者を対象とする。交付枚数は介護度による。令和6年度改正予定。					

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第2節 地域福祉

### 3. 高齢者支援

#### 第1章-13 高齢者運転免許証自主返納支援事業

担当課： 長寿支援課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	実施	実施			当初予算額		4,020千円		
	実績	実施	-		補正	月				
						月		月		
運転経歴証明書交付を受けている高齢者に対し、タクシー利用券を交付する。					流充用等					
					予算現額		4,020千円			
					決算額		2,727千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	タクシー券の交付		交付	交付	交付	交付				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	タクシー券の交付		交付	交付	交付	交付				
当年度実績							取組状況	未着手		
○令和6年3月末申請476人(R5年4月～R6年3月申請分) ○令和6年3月末のタクシー券利用枚数 5,454枚(R5年3月～R6年3月利用分) 【助成金額】2,727,000円								取組中(継続)		
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	タクシー券交付人数		値	1,956人	2,514人	3,109人	3,585人	2,500人		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況			目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	申請者数は順調に増加している。しかし、在宅要介護者が最も多く利用する交通手段における車の割合の減少には至っていないので、公共交通施策の運用状況を踏まえた上で他のタクシー券事業と一体的に、事業の見直しを行う必要がある。				公共交通部門等と連携を取り、今後の運用方針等を検討する。制度を利用しやすくするため、1回の乗車あたりの使用可能枚数を令和6年度より最大2枚に変更した。他のタクシー券事業の改正と併せて広報を行っていく。					

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第3節 社会保険

2. 介護保険

第1章-14 介護保険事業計画策定事業

担当課： 長寿支援課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	計画策定				当初予算額		3,960千円		
	実績	繰越工事			補正	月				
						月				
介護保険事業を総合的に推進するため、介護保険法に基づき、保健・医療・福祉の連携のもと、第9期介護保険事業計画を策定する。					流充用等					
					予算現額		3,960千円			
					決算額		2,640千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	計画策定業務委託		契約				業務完了			
	運営協議会の開催			開催	開催	開催	開催			
	パブリック・コメント						パブコメ実施			
	介護保険事業計画策定						計画策定			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	計画策定業務委託		契約				業務完了			
	運営協議会の開催			開催	開催	開催	開催			
	パブリック・コメント				パブコメ実施	パブコメ実施	パブコメ実施			
	介護保険事業計画策定						計画策定			
当年度実績										
【計画策定業務委託】支払額:2,640,000円					取組状況	未着手				
【運営協議会】第1回開催:8月3日 第2回開催:11月7日 第3回開催:12月4日 第4回開催:2月6日						取組中(継続)				
【パブコメ】12月15日～1月15日実施 【計画策定】3月27日完了						完了		○		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	第9期介護保険事業計画の策定		値	未策定	未策定	未策定	策定		策定	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末	
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	計画の策定においては、ほぼスケジュール通りの進捗が図れた。					次期計画に向けて、今期計画で掲げた事業目標や事業推進方針の進捗管理や評価等を行っていく必要がある。				

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第3節 社会保険

2. 介護保険

第1章-15 介護保険施設整備事業

担当課： 長寿支援課

事業概要	計画	令和5年度 選定委員会 助成	令和6年度 選定委員会	計画額		前年度繰越額	0千円		
	実績	公募	-		補正	当初予算額	143,421千円		
						12月	-143,421千円		
						月			
	介護保険事業計画に位置付けた介護保険施設等に係る整備予定事業者の公募・選考を実施し、選定された事業者に対し施設の整備費用、備品購入費等の開設準備費用について助成する。					流充用等			
					予算現額	0千円			
					決算額	0千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	介護施設等整備事業者募集	募集							
	選定委員会の開催		開催						
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	介護施設等整備事業者募集	募集							
	選定委員会の開催		未開催						
	当年度実績						取組状況	未着手	
	【事業者募集】 小規模多機能型居宅介護の整備(※3事業所) 公募期間令和5年3月31日～5月31日、結果:応募事業者なし							取組中(継続)	○
						完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	介護老人福祉施設等整備施設数	値	0施設	0施設	1施設	1施設		7施設	
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末	
指標の達成状況		目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	介護医療院について、公募により事業者選定を行ったものの、整備を進める段階で選定事業者より辞退の申出があった。また、小規模多機能型居宅介護については、公募を行ったものの応募事業者がなく、予定していた整備を進めることができなかった。				第9期の計画に基づき、施設整備を進める。				

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第3節 社会保険

### 2. 介護保険

第1章-16 地域ケア会議推進事業

担当課： 福祉総合相談課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	実施	実施			当初予算額		757千円		
	実績	実施	-		補正	月				
						月	月			
地域ケア会議を各地域包括支援センターで行い、個別事例の支援について多角的な視点から検討することにより、個別課題の解決を図る。また、事例検討を通して、介護支援専門員等の自立支援に資するケアマネジメント能力の向上や地域の関係機関等の相互連携を高め、地域のネットワークを構築する。					流充用等					
					予算現額		757千円			
					決算額		357千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	八千代市地域ケア会議		開催	開催	開催	開催				
	地域ケア個別会議		開催	開催	開催	開催				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	八千代市地域ケア会議		開催	開催	開催	開催				
	地域ケア個別会議		開催	開催	開催	開催				
当年度実績										
【地域ケア会議】市が主体で行う全体会議を6回開催した。 地域包括支援センターが主体で行う会議を5回開催した。 【地域ケア個別会議】地域包括支援センターが主体で行う個別会議を11回開催した。						取組状況	未着手			
							取組中(継続)	○		
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	地域ケア会議開催数		値	12回/年	13回/年	20回/年	22回		20回/年	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	個別課題の解決や、事例検討を通じたケアマネジメント能力の向上や相互連携を高め、地域のネットワークを構築することができた。				継続実施。					

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第4節 健康

2. 医療

第1章-17 公的病院等救急医療事業補助事業

担当課： 健康福祉課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成	助成			当初予算額		77,040千円		
	実績	助成	-		補正	月				
						月		月		
市内の公的病院等(現在, 市内では東京女子医科大学附属八千代医療センター1病院)が提供する救急医療の運営に要する経費に対して補助金を交付する。					流充用等					
					予算現額		77,040千円			
					決算額		77,040千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	補助金申請		補助金申請							
	補助決定		補助決定							
	補助額確定・交付						補助額確定・交付			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	補助金申請		補助金申請							
	補助決定		補助決定							
	補助額確定・交付						補助額確定・交付			
当年度実績										
令和5年4月1日交付決定 77,040,000円					取組状況	未着手				
令和6年3月31日交付額確定 77,040,000円(5月23日交付)						取組中(継続)		○		
						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	救急医療体制の確保		値	維持	維持	維持	維持		維持	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		概ね目標を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	東京女子医科大学附属八千代医療センターが提供する救急医療の運営に要する経費に対して補助金を交付することで、救急医療体制の確保に寄与した。				令和6年度から、国が進める医師の働き方改革の影響により、複数の市内医療機関において夜間・休日の診療に必要な医師の確保が困難となり、従来の救急医療体制の維持に支障(当番医不在の曜日・時間帯)が出ているため、公的病院等に対する補助と医師会等への業務委託の整合・バランスに留意しながら、救急医療体制の維持を図る。					

## 第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

### 第1節 教育

#### 1. 義務教育

##### 第2章-1 西八千代地区児童生徒増対策事業

担当課： 学務課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		10,134千円		
	小学校:用地契約・校舎建設準備等 中学校:方針検討		小学校:校舎建設設計・工事 中学校:方針検討・決定			当初予算額		0千円		
	実績	測量等 事業者募集・選定 設計		-		補正	6 月		55,924千円	
							12 月		12,000千円	
西八千代地区の児童・生徒数急増に対応するため、小学校については、当該地区に校舎を建設する。また、中学校については、対応の方針を決定し、対策を検討の上、実施する。					流充用等		2,944千円			
					予算現額		81,002千円			
					決算額		80,859千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	西八千代地区小学校建設		事業手法決定	事業者募集・選定	事業者募集・選定	設計	⇒			
	中学校の対応・方針決定		中学校の対応方針検討	中学校の対応方針検討	中学校の対応方針検討	中学校の対応方針決定				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	西八千代地区小学校建設		事業手法決定	事業者募集・選定	事業者募集・選定	設計	⇒			
	中学校の対応・方針決定		検討委員会開催	検討委員会開催	検討委員会開催	対応の方向性決定				
	当年度実績						取組状況	未着手		
【西八千代地区小学校建設】						取組中(継続) ○				
<ul style="list-style-type: none"> <li>西八千代地区小学校校舎等建設予定地地質・土質調査等業務委託:完了 2,880,186円</li> <li>西八千代地区小学校校舎等建設予定地確定測量等業務委託:完了 5,060,000円</li> <li>西八千代地区小学校校舎等建設予定地不動産鑑定:完了 2,094,000円</li> <li>みどりが丘小学校分離新設校建設事業実施支援業務委託:完了 2,640,000円</li> <li>みどりが丘小学校分離新設校用地賃借料 12,000,000円</li> <li>みどりが丘小学校分離新設校建設事業(基本設計):完了 55,880,000円</li> </ul>						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	新設小学校の詳細設計の完了及び中学校の対応・方針決定				未完了	未完了		完了		
	指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	小学校建設のための設計が済み、中学校対応について方向性をまとめるに至っており、概ね目標は達成されている。今後、中学校の対応方針を決定していく。				令和5年度末にまとめた中学校対応の方向性は「既存施設の活用」を軸とし、市内市立小中学校、県立高校等をその候補とするものである。しかし、市内の生徒数の動向及び県教育委員会が実施する「県立高校改革推進プラン」の状況により、今後の対応に変化が生じることから、状況を注視し、検討を重ねていくこととしている。					

## 第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

### 第1節 教育

#### 1. 義務教育

##### 第2章-2 小・中学校施設整備事業

担当課： 教育総務課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	設計	工事設計			当初予算額		207,199千円		
	実績	設計	-		補正	月				
						月				
公共施設等個別施設計画(学校長寿命化計画)に基づき各小中学校を計画的に改修する。					流充用等					
					予算現額		207,199千円			
					決算額		81,202千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	公立学校施設長寿命化改修		実施設計業務開始	⇒	⇒	⇒	実施設計業務完了			
	公立学校校舎トイレ改修		実施設計業務開始	⇒	⇒	⇒	実施設計業務完了			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	公立学校施設長寿命化改修		実施設計業務開始	⇒	⇒	⇒	⇒			
	公立学校校舎トイレ改修		実施設計業務開始	⇒	⇒	⇒	実施設計業務完了			
	当年度実績							取組状況	未着手	
【公立学校施設長寿命化改修】 ・大和田小学校長寿命化改修工事実施設計業務委託:支払金額 72,600,000円,完了日 令和6年3月18日 ・高津中学校長寿命化改修工事実施設計業務委託:支払金額0円(令和6年度予算に繰越)							取組中(継続)			
【公立学校校舎トイレ改修】 ・新木戸小学校校舎トイレ改修工事実施設計業務委託:支払金額 4,333,557円,完了日 令和6年2月16日 ・萱田小学校校舎トイレ改修工事実施設計業務委託:支払金額4,268,000円,完了日 令和6年2月16日							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	校舎・体育館のトイレ乾式化率		値	64%	70%	70%	71%	75%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	令和5年度は長寿命化改修工事実施設計及びトイレ改修工事実施設計を行った。令和6年度は当該設計に基づき、大和田小学校長寿命化改修工事、新木戸小学校及び萱田小学校トイレ改修工事(合計3系統のトイレ改修)を実施する。				今後も公共施設等個別施設計画の推進に努め、老朽化した施設を改善する。					

## 第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

### 第1節 教育

#### 1. 義務教育

##### 第2章-3 外国語指導助手派遣事業

担当課： 指導課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	推進	推進			当初予算額		62,620千円		
	実績	推進	-		補正	月				
						月				
知識基盤社会の時代を迎え、自立し、他者と協働して未来を切り開いていくグローバル人材を育成するために、国際教育・外国語教育を充実させるとともに教職員の資質向上に努める。					流充用等					
					予算現額		62,620千円			
					決算額		60,392千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	外国語教育指導助手派遣		契約, 業務開始	⇒	⇒	⇒				
	中学校外国語指導助手配置		業務開始	⇒	⇒	⇒				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	外国語教育指導助手派遣		契約, 業務開始	推進	推進	推進				
	中学校外国語指導助手配置		業務開始	推進	推進	推進				
	当年度実績							取組状況	未着手	
【外国語教育指導助手派遣(単価契約)】令和5年度～7年度 支払済額:60,391,787円 受諾者:(株)ハートコーポレイション, 14名(20校)							取組中(継続)		○	
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	ALT派遣人数		値	12人	12人	12人	14人	14人		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成以上								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	ALT派遣率は、令和4年度に比べると高くなったが、まだ目標には届いていない。派遣人数は目標を達成することができた。				派遣されたALTをどの授業に配置するかを決めるのは各校なので、なるべく多くの授業に配置するように各校に働きかける必要がある。					

## 第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

### 第1節 教育

#### 1. 義務教育

##### 第2章-4 コンピュータ教育事業

担当課： 教育センター

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	推進 検討	推進 システム構築			当初予算額		593,971千円		
	実績	推進 検討	-		補正	月				
						月				
GIGAスクール構想に基づき、システム整備を行う。					流充用等					
					予算現額		593,971千円			
					決算額		591,951千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	運用管理		運用管理	⇒	⇒	⇒				
	運用管理(GIGA)		運用管理	⇒	⇒	⇒				
	リプレイス検討		導入協議	導入協議	予算要望	契約に向けて				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	運用管理		運用管理	⇒	⇒	⇒				
	運用管理(GIGA)		運用管理	⇒	⇒	⇒				
	リプレイス検討		概算見積	導入協議	予算要望	仕様作成	契約に向けて			
当年度実績							取組状況	未着手		
<ul style="list-style-type: none"> <li>教育ネットワークシステム運用管理業務委託 平成30年度～令和6年度 4～7月分 471,671,000円</li> <li>教育ネットワークシステム移設設定業務委託 330,000円</li> <li>SARTRUS利用料 2,312,112円</li> <li>事務連絡費 1,938円</li> <li>八千代市立小中学校GIGAスクール構想対応端末運用管理業務委託 令和2年度～令和7年度 4～7月分 108,147,600円</li> </ul>								取組中(継続)		○
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	タブレット端末を利用した授業の割合		値	36%	48%	54%	58%	75%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	児童生徒が1人1台のタブレット端末を活用して授業を行うことに、多くの教職員が慣れてきた。1人1台端末運用開始から3年が経過し、教職員が授業で使ってみようという段階から、学力向上につながる活動を行っていくことが課題である。				学習アプリケーションの授業での活用方法について、引き続き情報共有や研修を行う。ICT活用推進指定校と連携しながら実践を重ね、全市教職員に向けて情報発信を行っていく。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

###### 第3章-1 災害用物資備蓄事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	整備	整備			当初予算額		5,966千円		
	実績	整備	-		補正	月				
						月	月			
発災から3日間における被災者等の生命維持に最低限必要な物資を八千代市防災備蓄計画に沿って計画的に備蓄する。					流充用等					
					予算現額		5,966千円			
					決算額		4,705千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	災害用備蓄食料等購入			契約		納品				
	災害用備蓄品購入				契約	納品				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	災害用備蓄食料等購入				契約	納品				
	災害用備蓄品購入			一部契約・納品		契約・納品				
当年度実績										
【災害用備蓄食料等購入】支払金額:2,240,982円, 内容:アルファ米白米4,000食, アルファ米白がゆ5,000食, 液体ミルク2,112本, 液体ミルク容器672本					取組状況	未着手				
【災害用備蓄品購入】 □簡易トイレ:支払金額:1,144,000円, 内容:ワンタッチトイレ20基, ワンタッチテント20基 □飲料水:支払金額:930,943円, 内容:飲料水7,008本 □オムツ・生理用品:支払金額:389,565円, 内容:オムツ11,710枚, 生理用品8,784枚						取組中(継続)		○		
						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	各種備蓄品の整備率		値	70.9%	64.7%	70.8%	93.6%			
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	令和5年度における目標数の整備が完了した。 令和6年度以降も期限を迎える品目があるので継続して整備を行っていく。				継続して整備を行っていく。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

###### 第3章-2 防災道の駅整備事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	施設整備				当初予算額		8,968千円		
	実績	施設整備			補正	月				
						月				
道の駅やちよに防災道の駅としての機能を備えるため、非常用電源、防災倉庫等の施設整備を行う。					流充用等		4,376千円			
					予算現額		13,344千円			
					決算額		12,809千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	実施設計業務		契約	設計完了						
	防災倉庫設置				契約	設置工事完了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	実施設計業務		契約	設計完了						
	防災倉庫設置				契約	設置工事完了				
	当年度実績							取組状況	未着手	
【防災道の駅備蓄倉庫整備実施設計業務委託】 契約日:5月12日, 支払金額:1,925,000円, 構造:鉄骨造, 延べ面積:59.60㎡, 階数:1階							取組中(継続)			
【防災道の駅備蓄倉庫整備工事】 契約日:11月30日, 契約金額:10,450,000円 変更契約日:令和6年2月21日, 支払金額:10,535,800円(85,800円増) 【防災道の駅備蓄倉庫整備工事監理業務委託】 契約日:12月1日, 支払金額:347,600円							完了		○	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	防災道の駅の防災機能整備数	値		2機能	2機能	4機能		4機能		
		時点		令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末		
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	防災道の駅への防災倉庫整備が完了した。				継続して整備を行っていく。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

##### 第3章-3 地域排水整備事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	調査	工事			当初予算額		0千円		
	実績	調査	-		補正	月				
						月				
集中豪雨等による冠水被害を軽減するため、地域排水及び道路排水施設等の雨水排水施設の整備・改修を実施する。					流充用等					
					予算現額				0千円	
					決算額				0千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	冠水被害地域調査		現地調査・資料収集	⇒	対策工検討・予算計上					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	冠水被害地域調査		現地調査・資料収集	⇒	⇒	⇒				
当年度実績							取組状況	未着手		
・冠水被害のあった地域に関する資料の収集 ・道路冠水があった箇所雨水取付管の補修(地域排水管理事業)								取組中(継続)		○
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	冠水問題の解消		値	未解消	未解消	未解消	未解消		解消	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	地域排水管理事業(排水路等補修(その3)工事)において雨水取付管の補修を行い排水不良を解消した。大雨が降らないと冠水被害を確認することが出来ないため、現在の冠水被害の把握が難しい。				大雨が降らない年もあるため、複数年での情報収集が必要である。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

#### 第3章-4 勝田川改修事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	負担金	負担金			当初予算額		0千円		
	実績	負担金	-		補正	3月		29,592千円		
勝田川(勝田川の上流排水路含む)の溢水対策として、千葉市、四街道市、八千代市、佐倉市の4市で構成する勝田川改修協議会により上流排水路の改修等を実施する。千葉市が主体となり、その費用の一部を負担する。					流充用等					
					予算現額		29,592千円			
					決算額		19,973千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	負担金						補正予算, 支払い			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	負担金						補正予算, 支払い			
当年度実績							取組状況	未着手		
【勝田川改修協議会】令和5年7月開催 【勝田川改修事業負担金】19,973,130円 【令和5年度実施内容】 (工事) 宇那谷2号排水路 (委託) 土質調査業務								取組中(継続)		
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	勝田川の溢水対策工事延長		値	0m	48m	48m	178m	680m		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	過年度分の繰越工事が完了したため、整備延長に進捗はあったが現年度分の工事が繰り越したため、予定していた整備延長には達しなかった。					千葉市主体で行っている事業のため、整備状況の把握が難しいが協議会等を通して確認に努める。				

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

###### 第3章-5 準用河川高野川改修事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		12,200千円	
	計画	用地買収	用地買収	橋梁詳細設計 用地測量		当初予算額	14,664千円		
	実績	用地買収	-		補正	3	月	-2,679千円	
						月			
降雨による冠水被害が頻繁に発生していることから、準用河川高野川の改修を行う。					流充用等				
					予算現額		24,185千円		
					決算額		18,868千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	天神橋予備設計(繰越)		業務完了						
	用地取得(3件)		税務署協議, 用地交渉		⇒	⇒	完了		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	天神橋予備設計(繰越)		⇒		⇒	業務完了			
	用地取得(3件)		税務署協議		用地交渉	⇒	完了		
	当年度実績							取組状況	未着手
【天神橋橋梁予備設計業務委託(繰越)】 完了日:令和5年10月30日 支払額:8,732,900円							取組中(継続)		○
【用地交渉】 税務署協議 令和5年5月 公有財産購入費:3件 支払額:6,408,703円 , 分筆測量:支払額1,969,000円 不動産鑑定:支払額1,751,200円							完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	橋梁の詳細設計完了		値	未着手	未着手	未着手	未着手		完了
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	令和5年度から用地買収に着手し、3件分の用地取得を行う。次年度以降も地権者と用地交渉を行い、用地買収に応じてもらえるよう務める。				次年度は、今年度完了した橋梁予備設計(繰越)を基に橋梁詳細設計を行う。天神橋は高圧ガス管が近接するため、管理者と協議を行い、円滑に業務が行えるよう努める。				

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

#### 第3章-6 急傾斜地崩壊対策事業（市）

担当課： 土木建設課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		37,488千円		
	計画	工事	工事			当初予算額		80,300千円		
	実績	工事	-		補正	6 月				
急傾斜地法に基づき区域指定された急傾斜地の崩壊による災害を防止するため崩壊対策施設の整備を実施する。					流充用等					
					予算現額		117,788千円			
					決算額		59,292千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	崩壊対策工事(繰越)		⇒	工事完了						
	崩壊対策工事				契約,工事着手	工事完了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	崩壊対策工事(繰越)		⇒	工事完了						
	崩壊対策工事			契約, 工事着手	⇒	⇒	⇒			
	当年度実績							取組状況	未着手	
【下高野地区急傾斜地崩壊対策工事(繰越)】 完了日:令和5年9月28日,内容:施工延長L=20m, 支払金額30,091,600円							取組中(継続)		○	
【下高野地区急傾斜地崩壊対策工事】(R5→R6明許) 契約日:令和5年9月20日,契約金額:73,040,000円,内容:施工延長L=55.5m 支払金額(前払金):29,200,000円 完了予定日:令和6年5月31日							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	整備による保全家屋戸数(県事業含む)		値	333棟	334棟	334棟	335棟		337棟	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	下高野地区の繰越工事が完了したことにより,対策整備率が向上した。現年度の工事は年度内での完了が困難となり翌年度へ繰越となった。				下高野地区の対策工事を引き続き行い,対策整備率を促進させる。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

###### 第3章-7 急傾斜地崩壊対策事業（県）

担当課： 土木建設課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	負担金	負担金			当初予算額		0千円		
	実績	協議	-		補正	月				
						月				
急傾斜地法に基づき区域指定された急傾斜地の崩壊による災害を防止するため崩壊対策施設の整備を推進する。千葉県が事業主体となるものについて、その費用の一部を負担する。					流充用等					
					予算現額		0千円			
					決算額		0千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	負担金						補正予算, 支払い			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	負担金						未実施			
	当年度実績							取組状況	未着手	
	○未整備区間について県と協議 ○令和5年度は実施した業務が無いため負担金は発生していない								取組中(継続) ○	
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	整備による保全家屋戸数(市事業含む)		値	333棟	334棟	334棟	335棟	337棟		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	事業に進展があった際、負担金が発生するので進捗状況を踏まえ、予算を計上する必要がある。				千葉県が主体で行う事業のため、適宜確認をして進捗状況の把握に努める。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 2. 消防

##### 第3章-8 予防業務事業

担当課: 予防課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	実施	実施			当初予算額		100千円		
	実績	実施	-		補正	月				
						月	月			
火災発生危険及びこれに伴う人命危険を予防するために、防火対象物や危険物施設への立入検査を行い、モバイル機器を用いた迅速な違反是正を実施する。					流充用等					
					予算現額		100千円			
					決算額		95千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	立入検査		実施(37)	実施(33)	実施(104)	実施(31)				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	立入検査		44	85	75	37				
	当年度実績							取組状況	未着手	
	立入検査数:241件, 公表数:12件, 警告件数:13件, 命令件数:3件								取組中(継続)	○
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	現地での通知書交付率		値	0%	28.5%	17.1%	17.8%	50%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	現地での交付数, 立入検査数ともに増加しているため, 令和4年度実績とほぼ同数の交付率となっているが, モバイル機器を使用しての迅速な違反是正の実施は出来ている。				立入検査数の維持と現地での交付数の増加					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 2. 消防

##### 第3章-9 消防車両等整備事業

担当課： 警防課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	整備	整備			当初予算額		150,208千円		
	実績	整備	-		補正	月				
						月				
複雑多様化する災害に対応するため、消防車両等更新計画に基づき、消防車両等の更新及び増強を行う。					流充用等					
					予算現額		150,208千円			
					決算額		146,292千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	リース車両4台		賃貸借	⇒	⇒	⇒				
	新リース車両1台		入札・契約	着手	賃貸借	⇒				
	水槽付ポンプ自動車整備		着手	着手	中間検査	完成検査				
	高規格救急自動車整備		入札	着手	中間検査・完成検査					
	第10分団車両整備		仕様書確定	入札・契約	着手・中間検査	完成検査				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	リース車両4台		賃貸借	⇒	⇒	⇒				
	新リース車両1台		入札・契約	着手	賃貸借	⇒				
	水槽付ポンプ自動車整備		入札	着手	中間検査	完成検査				
	高規格救急自動車整備		入札・着手	中間検査	完成検査					
	第10分団車両整備		仕様書確定	入札・契約	着手・中間検査	完成検査				
当年度実績							取組状況	未着手		
【団長車・原因調査リース】契約期間：H29.6.1～R6.5.31, 賃借料(月額)61,160円×12月=733,920円								取組中(継続)	○	
【事務連絡車2台リース】契約期間：H30.7.1～R7.6.30, 賃借料(月額)27,216円×12月=326,592円										
【予防4リース】契約期間：R5.12.1～R13.11.30, 賃借料(月額)24,145円×4月=96,580円										
【救急車(中A1)】契約日：R5.6.28, 契約金額：39,820,000円, 支出金額：39,820,000円, 完了日：R5.10.3										
【水槽付ポンプ車(八1)】契約日：R5.6.28, 契約金額：82,214,000円, 支出金額：82,214,000円, 完了日：R6.1.18										
【消防団第10分団】契約日：R5.9.27, 契約金額：23,100,000円, 支出金額：23,100,000円, 完了										
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	更新が完了した車両率		73%	73%	75%	84%		100%		
	値	時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	車両更新基準を超過した車両も多く、また、新たに更新基準を超過する車両が年度を経ることで増加していくため、更新時期を迎えた車両については、可能な限り早い時期での車両更新を実施する必要がある。				活用できる特定財源を精査し、車両更新に係る財源を確保していく。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 3. 防犯

##### 第3章-10 防犯灯設置事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	設置	設置			当初予算額		3,726千円		
	実績	設置	-		補正	月				
						月	月			
夜間の犯罪防止及び不特定多数の人が通行する生活道路の安全を確保するために、防犯灯の整備及び維持管理を行う。					流充用等					
					予算現額		3,726千円			
					決算額		3,123千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	防犯灯設置要望受付		受付	受付	受付	受付				
	設置箇所検討		検討	検討	検討	検討				
	防犯灯新設工事		工事契約・完了	工事契約・完了	工事契約・完了	工事契約・完了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	防犯灯設置要望受付		受付	受付	受付	受付				
	設置箇所検討		検討	検討	検討	検討				
	防犯灯新設工事		工事契約①完了①	工事契約②・完了②			工事契約③④⑤・完了			
当年度実績										
防犯灯新設工事灯数実績 計70灯					取組状況	未着手				
【防犯灯新設工事】内容:LED防犯灯を設置,完了日:5月30日,支払額:41,690円						取組中(継続)		○		
【防犯灯撤去工事】内容:LED防犯灯・ボールの撤去,完了日:7月14日,支払額:60,105円						完了				
【防犯灯新設工事(その2)】内容:LED防犯灯を設置,完了日:9月29日,支払額:821,700円										
【防犯灯新設工事(その3)】内容:LED防犯灯を設置,完了日:1月19日,支払額:721,600円										
【防犯灯新設工事(その4)】内容:LED防犯灯を設置,完了日:3月12日,支払額:887,480円										
【防犯灯新設工事(その5)】内容:LED防犯灯を設置,完了日:3月29日,支払額:499,950円										
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	防犯灯新設灯数		値	94灯	212灯	300灯	370灯	296灯		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	防犯灯新設の設置は、目標以上を達成した。令和5年度の刑法犯認知件数は、前年度より増加しているが、コロナ禍明けの影響と思われる。コロナ禍以前の令和元年度1,381件よりは減少している。				今後も引き続き、住民要望に応じていきたい。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 3. 防犯

##### 第3章-11 防犯カメラ設置費補助事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成	助成			当初予算額		2,000千円		
	実績	助成	-		補正	月				
						月	月			
自治会等が行う防犯カメラの設置に要する経費に対し、補助金を交付する。					流充用等					
					予算現額		2,000千円			
					決算額		90千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	交付申請		交付申請完了							
	交付決定・工事			交付決定	工事完了					
	実績報告						実績報告完了			
交付額確定・支出完了						交付額確定・支出完了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	交付申請		交付申請完了							
	交付決定・工事			交付決定	工事完了					
	実績報告						実績報告完了			
交付額確定・支出完了						交付額確定・支出完了				
当年度実績										
【防犯カメラ設置事業補助金】					取組状況	未着手				
交付申請団体数:4団体, 設置台数:8台, 交付決定日:7月20日, 支出日:令和6年1月~3月						取組中(継続)		○		
897,000円						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	補助金により設置した防犯カメラの台数		値	0台	6台	9台	8台	40台		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	防犯対策として、積極的に防犯カメラを設置する自治会等がある一方、毎年度維持管理負担や管理者対応による不安などから、会員からの賛同が得られないなどの理由で、申請後取り下げた事案があることが課題としてある。 令和5年度の刑法犯認知件数は、前年度より増加しているが、コロナ禍明けの影響と思われる。コロナ禍以前の令和元年度1,381件よりは減少している。					今後も引き続き、防犯カメラ補助金の啓発活動を実施する。				

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 4. 交通安全

##### 第3章-12 交通安全施設整備事業

担当課： 土木維持課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	工事	工事			当初予算額		35,600千円		
	実績	工事	—		補正	月				
交通事故のない安全な生活を確保するため、道路照明灯、防護柵、区画線、反射鏡、道路標識等の交通安全施設の整備と維持管理を行うとともに、バリアフリー等を考慮し、各施設への安全で快適なアクセスを充実するため、歩行支援施設の整備を行う。						流充用等		4,547千円		
					予算現額		40,147千円			
					決算額		40,147千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	交通安全施設補修工事		工事	工事	工事	工事				
	交通安全施設設置工事		工事	工事	工事	工事				
	歩行支援施設整備工事		工事	工事	工事	工事				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	交通安全施設補修工事		工事	工事	工事	工事				
	交通安全施設設置工事		工事	工事	工事	工事				
	歩行支援施設整備工事		工事	工事	工事	工事				
	当年度実績							取組状況	未着手	
	【交通安全施設維持補修工事】件数:16件, 契約金額:22,172,408円, 支払金額22,172,408円, 内容:道路反射鏡, 防護柵等								取組中(継続)	
【交通安全施設整備工事】件数:9件, 契約金額:9,636,000円, 支払金額9,636,000円, 内容:道路反射鏡, 防護柵等							完了			
【歩行支援施設整備工事】件数:8件, 契約金額:8,338,000円, 支払金額8,338,000円, 内容:歩道切下げ, 路面表示等									○	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	道路照明灯, 防護柵, 区画線, 反射鏡, 道路標識等の交通安全施設の整備		値	-	-	-	-		整備	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	当年度実施の工事の発注及び施工が完了した。				継続して整備を行っていく。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 4. 交通安全

##### 第3章-13 自転車ネットワーク整備事業

担当課： 土木維持課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	工事設計	工事設計			当初予算額		34,529千円		
	実績	工事委託	-		補正	月				
						月				
自転車および歩行者の安全通行のため、駅や公共施設等を拠点とした主要路線について自転車通行帯を整備する。					流充用等					
					予算現額		34,529千円			
					決算額		27,841千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	詳細設計		委託	委託	委託					
	整備工事				工事	工事				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	詳細設計		委託	委託	委託					
	整備工事				工事	工事				
	当年度実績							取組状況	未着手	
【自転車通行帯整備実施設計業務委託】支払金額:3,047,000円,完了日:令和5年10月13日,内容:実施設計A=0.024km <sup>2</sup>							取組中(継続)			
【自転車通行空間整備工事】支払金額:24,794,000円,完了日:令和6年3月21日,内容:整備延長1759m							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	自転車通行帯整備		値	-	0路線	1路線	2路線	4路線整備		
			時点	-	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	ゆりのき台1号線及び萱田町6号線について、予定通り実施した。				継続して整備を行っていく。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

##### 1. 水道

###### 第3章-14 村上給水場施設改良事業

担当課： 上水道課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		216,775千円		
	計画	工事				当初予算額		606,451千円		
					実績	工事			補正	
									月	
安定給水を確保するため、平成17年度に実施した施設耐震診断を受け、配水池を築造するとともに、低層・高層配水ポンプや自家発電設備の更新及び受変電設備等の改良工事を行う。					流充用等		4,587千円			
					予算現額		827,813千円			
					決算額		777,315千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	施工監理業務委託		業務継続中	業務継続中	業務完了					
	工事(土木・建築)		工事完成							
	工事(機械・電気)		工事施工中	工事施工中	工事完成					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	施工監理業務委託		業務継続中	業務継続中	業務完了					
	工事(土木・建築)		工事完成							
	工事(機械・電気)		工事施工中	工事施工中	工事完成					
当年度実績										
①村上給水場施設改良工事施工監理業務委託 完了検査日:令和5年12月28日, 契約金額:53,768千円, R5年度:5,812.4千円 ②村上給水場施設改良(土木・建築)工事 完成検査日:令和5年5月29日, 契約金額:2,453,995.5千円, R5年度:304,595.5千円 ③村上給水場施設改良(機械・電気)工事 完成検査日:令和5年12月28日, 契約金額:1,958,241.8千円, R5年度:462,285.8千円							取組状況	未着手		
								取組中(継続)		
								完了	○	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	改良工事の完成		値	工事未完了	工事未完了	工事未完了	完了		完了	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末	
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	村上給水場施設改良(機械・電気)工事の完成をもって本事業は完了した。				特になし。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

##### 1. 水道

第3章-15 八千代台浄水場施設改良事業

担当課： 上水道課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	家屋調査 工事	工事			当初予算額		113,036千円		
	実績	工事	-		補正	月				
						月				
八千代市水道施設再構築基本計画に基づき、場内連絡管の改造、電気設備の更新及び機能増設を行う。					流充用等		-990千円			
					予算現額		112,046千円			
					決算額		76,236千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	家屋調査業務委託			調査実施						
	工事(場内配管)		工事施工中	工事施工中	工事施工中	工事施工中	⇒			
	工事(機械・電気)		工事施工中	工事施工中	工事施工中	工事施工中	⇒			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	家屋調査業務委託			取止め						
	工事(場内配管)		工事施工中	工事施工中	工事施工中	工事施工中	⇒			
	工事(機械・電気)		工事施工中	工事施工中	工事施工中	工事施工中	⇒			
当年度実績							取組状況	未着手		
①八千代台浄水場施設改良(場内配管)工事 契約日:令和5年6月27日, 契約金額180,400千円, R5年度:支払金額72,400千円								取組中(継続)	○	
②八千代台浄水場施設改良(機械・電気)工事 契約日:令和5年6月27日, 契約金額:575,300千円, R5年度:支払金額3,069千円								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	土木工事, 機械・電気工事の完了	値	未完了	未完了	未完了	未完了		土木工事, 機械・電気工事の完了		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	施工及び製品の納期に係る遅延も無く、概ね順調に工事は進んでおり、残りの期間も同様に工事を進めていくことが課題である。				定期的な工程会議の実施により進捗を管理し、工期内完成を目指す。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

##### 1. 水道

###### 第3章-16 災害時応急給水用機材整備事業

担当課： 上水道課

事業概要	計画	令和5年度	令和6年度		計画額	前年度繰越額	0千円	
		整備	整備			当初予算額	3,080千円	
	実績	整備	-		補正	月		
						月		
						月		
	地震等の災害時や断水時に速やかに応急給水が出来るよう、給水用資材を整備する。				流充用等			
				予算現額	3,080千円			
				決算額	2,868千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	組立式給水タンク4基購入	購入準備	⇒	購入完了予定				
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	組立式給水タンク4基購入	購入準備	⇒	⇒	購入完了			
	当年度実績							
	【災害時応急給水用機材整備事業】 組立式給水タンク4基購入 契約日：令和5年9月4日，支払金額2,868千円							
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	整備数	値	31基	31基	31基	35基		39基
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	【効果】各給水拠点での応急給水に対応が可能 【課題】製造メーカーの販売中止により，仕様の再検討が必要				仕様の再検討を行い，応急給水に適した給水タンクを購入していく。			

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

##### 1. 水道

###### 第3章-17 管路改良事業

担当課： 上水道課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		166,760千円		
	計画	工事	工事 実施設計			当初予算額		0千円		
	実績	工事	-		補正	月				
						月				
浄水場間を結ぶ送水管分岐部に不断水工法により仕切弁を設置する。また、八千代市庁舎整備に伴い100m <sup>3</sup> の耐震性のある緊急用貯水槽を整備する。					流充用等		-6,682千円			
					予算現額		0千円			
					決算額		165,646千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	貯水槽設置工事(繰越)		工事施工	工事完了						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	貯水槽設置工事(繰越)		工事施工	工事完了						
	当年度実績							取組状況	未着手	
	(繰越) 《局単独工事》【完了】 1件								取組中(継続)	○
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	仕切弁設置数		値	2基	2基	3基	3基		6基	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況			目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	仕切弁設置については予算要望時にて工事費・実施設計費の査定がつかない状況である。再構築基本計画に基づく送水管の水運用も考慮に入れなくては投資効果が得られない。				仕切弁設置については投資効果を考慮し、再構築基本計画に基づいて設置場所の再検討を行う。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

##### 1. 水道

###### 第3章-18 管路耐震化事業

担当課： 上水道課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		618,557千円		
	計画	工事 実施設計	工事 実施設計			当初予算額		985,171千円		
	実績	工事 実施設計	-		補正	月				
						月				
非耐震管等の老朽管を地震・災害に強いダクタイル鋳鉄管へ布設替えを行う。					流充用等		6,605千円			
					予算現額		1,610,333千円			
					決算額		625,162千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	工事(繰越)		工事完了1件	工事完了2件	工事完了1件					
	実施設計(繰越)		業務完了1件							
	工事		⇒	⇒	工事完了2件	工事完了2件	⇒			
実施設計		業務実施	⇒	業務完了1件						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	工事(繰越)		工事完了0件	工事完了3件	⇒	工事完了1件				
	実施設計(繰越)		業務完了1件							
	工事		工事施工	⇒	工事完了1件	工事完了5件	⇒			
実施設計		業務実施	⇒	業務完了1件						
当年度実績							取組状況	未着手		
(繰越) 《局単独工事》【完了】 4件 《実施設計》【完了】 1件 (令和5年度分) 《局単独工事》【施工中】7件 【完了】 6件 《実施設計》【完了】 1件								取組中 (継続) ○		
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	耐震化率		値	60.2%	60.9%	62.0%	62.9%	64.5%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	【効果】耐震化率向上をはかった。 【課題】物価上昇等に伴う工事費の上昇により、予算確保が課題となる。				予算確保を検討していく。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

#### 2. 下水道

##### 第3章-19 下水道施設改良事業

担当課： 下水道課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		71,930千円		
	計画	委託	委託			当初予算額		46,340千円		
	実績	工事委託	-		補正	月				
						月				
下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の改築更新を実施していく。					流充用等		1,900千円			
					予算現額		120,170千円			
					決算額		86,610千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	污水管渠調査点検委託		協定締結	契約, 工事着手	⇒	工事完了				
	雨水管渠点検委託		協定締結	契約, 工事着手	⇒	工事完了				
	ポンプ場点検調査委託		契約, 工事着手	契約, 工事着手	⇒	工事完了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	污水管渠調査点検委託		協定締結	契約, 工事着手	⇒	工事完了				
	雨水管渠点検委託		協定締結	契約, 工事着手	⇒	工事完了				
	ポンプ場点検調査委託			実績なし	実績なし	実績なし				
当年度実績										
【污水管渠調査委託】 協定締結日: 令和5年6月1日, 協定金額: 5,480,000円, 受託者: 千葉県下水道公社					取組状況	未着手				
【污水管渠点検委託】 協定締結日: 令和5年6月1日, 協定金額: 4,850,000円, 受託者: 千葉県下水道公社						取組中(継続)		○		
【雨水管渠点検委託】 協定締結日: 令和5年6月1日, 協定金額: 12,740,000円, 受託者: 千葉県下水道公社						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	下水道ストックマネジメント計画で予定している污水管渠の点検・調査実施率		値	46.3%	46.3%	54.6%	96.6%	100%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		概ね目標を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施率に着眼すると、計画的に達成出来てきたが、今後は発見した不具合部分を是正するのに、多大な財源と時間が必要となることが課題である。</li> <li>ポンプ場点検調査委託は、業務範囲や発注方法の大幅な見直しが必要となり、今年度の発注が困難となった。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>リスク評価の結果を鑑みて、計画的に修繕及び改築を進めていく。</li> <li>ポンプ場点検調査委託の発注に向け、準備を進める。</li> </ul>					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

#### 2. 下水道

##### 第3章-20 汚水管渠整備事業

担当課： 下水道課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		81,400千円	
	計画	工事委託	工事委託	補正		当初予算額		138,266千円	
		実績	工事委託		—	月			
	市街化区域において、下水道が未整備となっている一部の住宅地の整備等を行う。 また、西八千代南部地区や工業団地の整備について検討する。				流充用等		-45,815千円		
					予算現額		173,851千円		
					決算額		143,765千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	汚水管渠築造工事①		-	-	契約・工事着手	工事完了			
	汚水管渠築造工事②		-	契約・工事着手	⇒	工事完了			
	公共汚水樹設置工事		随時工事実施	随時工事実施	随時工事実施	随時工事実施			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	汚水管渠築造工事①		-	-	契約・工事着手	工事完了			
	汚水管渠築造工事②		-	-	契約・工事着手	工事完了			
	公共汚水樹設置工事		随時工事実施	随時工事実施	随時工事実施	随時工事実施			
当年度実績									
【汚水管渠築造工事①】契約日:令和5年11月15日,完了日:令和6年3月15日,支払額:17,578,000円						取組状況	未着手		
【汚水管渠築造工事②】契約日:令和5年11月9日,完了日:令和6年3月29日,支払額:18,312,800円							取組中(継続) ○		
【公共汚水樹設置工事】							完了		
(その1)契約日:令和5年6月23日,完了日:令和5年9月29日,支払額:792,000円									
(その2)契約日:令和5年7月12日,完了日:令和5年9月20日,支払額:627,000円									
(その3)契約日:令和5年9月6日,完了日:令和5年10月31日,支払額:1,012,000円									
(その4)契約日:令和5年9月29日,完了日:令和5年11月6日,支払額:990,000円									
(その5)契約日:令和5年11月28日,完了日:令和6年3月12日,支払額:605,000円									
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	下水道整備人口普及率		値	92.5%	92.5%	92.6%	92.6%	92.5%	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	
指標の達成状況		目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	下水道整備人口普及率を増加させることができた。今後も未整備区域における汚水管渠の整備を図っていく。				未整備区域を整備するにあたって、関係各課・機関との調整を進める。				

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

#### 2. 下水道

##### 第3章-21 雨水管渠整備事業

担当課： 下水道課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		215,600千円		
	工事委託・補償		工事委託・補償			当初予算額		291,505千円		
	実績	工事委託・補償		-		補正	月			
							月			
都市化の進展に伴う雨水流出量の増大などによる浸水被害から市民の命や財産を守るため、事業計画区域内の雨水管渠を整備する。					流充用等		-2,824千円			
					予算現額		504,281千円			
					決算額		310,117千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	浸水対策管渠布設工事①		-	契約・工事着手	工事完了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	浸水対策管渠布設工事①		-	契約・工事着手	⇒	工事完了				
	当年度実績						取組状況	未着手		
	【浸水対策管渠布設工事①】 契約日:9月14日,完了日:令和6年1月25日,支払額:16,925,700円							取組中(継続)		○
						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	雨水管渠整備率		値	43.3%	44.5%	44.6%	46.8%	43.5%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況			目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	令和4年度を以って大和田地区の浸水対策事業が完了した。これに伴う枝線の接続や事業に伴う復旧工事の一部が完了した。今後も引き続き、事業に伴う復旧工事を進めていく。				復旧工事が早急に完了するよう、各種工事との調整を進める。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 1. 市街地の整備・活性化

##### 第4章-1 都市マスタープラン策定事業

担当課： 都市計画課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		1,612千円		
	計画	計画策定				当初予算額		0千円		
					実績	計画策定			補正	月
										月
都市計画法第18条の2の規定による現行の八千代市都市マスタープランが、令和4年度で目標年度を迎えることから、令和5年度からの次期計画を策定する。					流充用等					
					予算現額		1,612千円			
					決算額		1,612千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	策定業務委託		調査・検討	策定						
	住民説明等		パブリックコメント							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	策定業務委託		調査・検討	策定						
	住民説明等		パブリックコメント							
	当年度実績							取組状況	未着手	
都市マスタープラン(素案)についてパブリックコメントを実施した。その後、都市マスタープラン(案)について、有識者等を委員に含む策定会議及び都市計画審議会に諮り、答申を受け都市マスタープランを令和5年7月に策定した。							取組中(継続)			
							完了		○	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	計画の策定		値	未策定	未策定	未策定	策定		策定	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年7月		令和5年度末	
指標の達成状況			目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	都市マスタープランに基づいて事業が推進されることから、今後の進捗管理について整理・検討する必要がある。				都市マスタープランに紐づく事業の抽出・整理を行い、進捗管理及び評価・検証の手法について検討を行う。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 1. 市街地の整備・活性化

##### 第4章-2 大和田駅北側地区まちづくり事業

担当課： 都市計画課 まちづくり推進室

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	地元調整	整備計画素案決定			当初予算額		0千円		
	実績	地元調整	-		補正	月				
						月				
昭和44年に都市計画決定された後、長期間にわたって事業未着手の大和田駅北側地区土地区画整理事業について、実現可能な整備手法を検討し、住環境及び狭あい道路の改善、地域の防災機能等の向上を図る。					流充用等					
					予算現額		0千円			
					決算額		0千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	地元調整		ニュースレター送付	情報提供	地元対象者説明					
	整備計画に向けた検討		情報収集	情報収集	実施検討					
	関係機関等協議		関係機関等協議	関係機関等協議	関係機関等協議	関係機関等協議				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	地元調整		ニュースレター送付	未実施	未実施	地元対象者説明				
	整備計画に向けた検討		情報収集	情報収集	情報収集	情報収集				
	関係機関等協議		関係機関等協議	関係機関等協議	関係機関等協議	関係機関等協議				
	当年度実績						取組状況	未着手		
	令和4年度に策定した大和田駅北側地区まちづくり整備方針の概要等を記載したニュースレターを地区内の地権者等に送付するとともに、土地区画整理事業の見直し及び都市計画道路の整備について千葉県等の関係機関との協議を進めた。							取組中(継続)		
						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	整備計画素案の策定		値	未策定	未策定	未策定	未策定		策定	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	大和田駅北側地区まちづくり整備方針の概要等を記載したニュースレターを地区内の地権者等に送付することで、一定の周知を図った。また、土地区画整理事業の見直しに向けて、都市計画道路の整備について千葉県等の関係機関との協議を進めているが、事業主体や事業手法の協議について時間を要している。				今後のまちづくり方針の合意形成に向けて、地元との勉強会等を実施する。また、都市計画道路の整備等については、完成までに期間を要することから、暫定的な安全対策なども検討し、関係機関等との協議を行っていく。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 1. 市街地の整備・活性化

##### 第4章-3 西八千代南部地区まちづくり事業

担当課: 都市計画課 まちづくり推進室

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	地区計画(素案)作成	地区計画(原案)作成			当初予算額		0千円		
	実績	関係機関調整等	-		補正	月				
						月				
市街化区域編入に向けた地区計画等を検討し、良好な市街地の形成を図る。					流充用等					
					予算現額		0千円			
					決算額		0千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	説明会等の開催		関係機関調整	説明会開催	地元調整等	説明会開催				
	地区計画(素案)の検討		関係機関調整等	調査検討等	調査検討等	素案検討等				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	説明会等の開催		未実施	未実施	未実施	意見募集				
	地区計画(素案)の検討		関係機関調整等	関係機関調整等	関係機関調整等	関係機関調整等				
	当年度実績						取組状況	未着手		
	市街化区域編入に向けた地区計画等を検討するうえで、千葉県等の関係機関との調整・協議を進めた。また、地元住民等に対しては、今後のまちづくりの進め方について意見募集及び質問会を開催するため、説明資料を送付した。							取組中(継続)		○
						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	地区計画(原案)の策定		値	未策定	未策定	未策定	未策定	策定		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	今後のまちづくりの進め方について意見募集及び質問会を開催するため、説明資料を送付した。今後は意見募集結果を踏まえまちづくり方針等の策定に向けて地元住民等との合意形成を図る必要がある。				市街化区域編入及び地区計画の策定に向けて、まちづくりの将来像や方針を検討するとともに、地元住民等との合意形成に向けた説明等を行う。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 1. 市街地の整備・活性化

##### 第4章-4 八千代台駅周辺活性化推進事業

担当課： 都市計画課 まちづくり推進室

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		9,900千円		
	計画	整備方針検討	整備方針素案策定			当初予算額		0千円		
	実績	ビジョン策定	-		補正	月				
						月				
利用実態調査等を踏まえ、駅前広場や周辺道路等の整備方針等を作成する。					流充用等					
					予算現額		9,900千円			
					決算額		10,890千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	まちづくりビジョン		アンケート調査等	ビジョン作成作業	ビジョン業務完了	公表				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	まちづくりビジョン		アンケート調査等	ビジョン作成作業	ビジョン業務完了	公表				
	当年度実績							取組状況	未着手	
	【京成本線沿線まちづくりビジョン策定等業務委託】契約日：令和4年11月2日、支払金額 10,890,000円 完了日：令和5年10月31日、内容：京成本線沿線まちづくりビジョン策定								取組中（継続） ○	
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	整備方針素案の策定		値	未策定	未策定	未策定	未策定	策定		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	各駅で実施した各種調査結果等や京成本線沿線駅周辺における都市機能の再構築を踏まえ、「京成本線沿線まちづくりビジョン」を策定し、策定後はホームページ等を通じて一定の周知を図っているが、今後は各駅についてより具現化された検討が必要となる。				事業推進にあたっては、将来に向けた京成電鉄(株)との継続した協議を実施するとともに、当該まちづくりビジョンをもとに地域住民、関係団体及び事業者等と調整を図りながら取組んでいく予定。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 2. 住宅

##### 第4章-5 危険コンクリートブロック塀等撤去費補助事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成	助成			当初予算額		1,500千円		
	実績	助成	-		補正	3月		-885千円		
倒壊により通行人等への危害及び避難、救援活動に支障を及ぼすおそれのある道路沿いに設置された民間ブロック塀等の撤去費用に対して、助成する。					流充用等		-100千円			
					予算現額		515千円			
					決算額		515千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
	当年度実績							取組状況	未着手	
	危険コンクリートブロック塀等撤去費補助:6件 515,000円								取組中(継続)	○
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	補助(撤去)件数	値	13件/年	20件/年	4件/年	6件/年		25件/年		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	当初目標より申請件数は下回っているが、危険コンクリートブロックのフォローアップ調査等により、補助金を活用しない撤去物件も確認できるため、本事業による効果があることも確認できる。				引き続き危険コンクリートブロック所有者に対する補助金活用に向けた周知・啓発を行う。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 2. 住宅

##### 第4章-6 マンション耐震診断費補助事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成	助成			当初予算額		1,234千円		
	実績	実績なし	-		補正	3 月		-34千円		
昭和56年以前の耐震基準(旧耐震基準)により建築されたマンション(分譲に限る。)について、耐震診断に要する費用の一部を補助する。また、周知啓発を図るため、戸別訪問を行う。					流充用等		-1,200千円			
					予算現額		0千円			
					決算額		0千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
	当年度実績							取組状況	未着手	
	実績なし								取組中(継続)	○
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	補助件数		値	0件	0件	0件		3件		
			時点	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況			やや目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	当年度の補助金申請の実績はない。				引き続きマンション管理者に対する耐震の必要性等について周知・啓発を行う。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 2. 住宅

##### 第4章-7 木造住宅耐震診断費等補助事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成	助成			当初予算額		3,200千円		
	実績	助成	-		補正	3月		-480千円		
耐震改修工事に対する補助金の拡充を図るとともに、引き続き耐震診断費補助及び耐震改修とあわせて行うリフォーム工事費を補助する。また、周知啓発を図るため、戸別訪問を行う。					流充用等		1,300千円			
					予算現額		4,020千円			
					決算額		4,020千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	耐震診断補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
	耐震改修補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
	リフォーム補助募集期間		⇒	⇒	受付終了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	耐震診断補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
	耐震改修補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
	リフォーム補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
当年度実績					取組状況	未着手				
<ul style="list-style-type: none"> <li>木造住宅耐震診断費補助：2件 120,000円</li> <li>木造住宅耐震改修費補助：3件 3,000,000円</li> <li>木造住宅リフォーム費補助：3件 900,000円</li> <li>戸別訪問等：ダイレクトメール880件、訪問480件</li> </ul>						取組中(継続)		○		
						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	戸別訪問等の実施数		値	113棟/年	1,090棟/年	1,139棟/年	1,360棟/年		1,500棟/年	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		概ね目標を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	耐震診断補助については当初目標を下回ったものの、耐震改修補助においては、予算額以上の申し込みがあったため流用で対応することとなった。次年度以降についても例年以上の申請や相談がある見込みがある。				引き続き耐震についての周知・啓発を行うとともに、申請希望者に対する予算の確保を行っていく。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 2. 住宅

##### 第4章-8 空家等対策推進事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	空家募集 助成	空家募集 助成			当初予算額		2,100千円		
	実績	実績無し	-		補正	3 月		-2,100千円		
空家等の発生予防、抑制を図るために啓発を行う。 また、空家等の利活用を促進するため、空家バンクの運営、空家リフォーム補助を行う。					流充用等					
					予算現額		0千円			
					決算額		0千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	空家バンク登録募集		受付開始	⇒	⇒	⇒				
	リフォーム事業補助募集		受付開始	⇒	受付終了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	空家バンク登録募集		受付開始	⇒	⇒	⇒				
	リフォーム事業補助募集		受付開始	⇒	受付終了					
当年度実績							取組状況	未着手		
・空家の利活用を促進するため、空家バンクの制度周知及び登録の推進を図った。 ・八千代市空家コーディネート事業で連携する京成電鉄(株)と空家の利活用の促進と地域の活性化を図ることを目的に、空家所有者へ事業内容に関するダイレクトメールを送付した。								取組中(継続)		○
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	空家バンクの登録件数		値	制度なし	0件	0件	2件	60件		
			時点		令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況			目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	・空家バンクの登録件数が少ない。登録促進の対応方法を見直す。 ・本事業の見直しを図る必要がある。				・登録を促進させる方法及び本事業の見直しを検討する。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 2. 住宅

##### 第4章-9 管理不全空家等解消事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	解体工事	相続財産清算人の申し立て			当初予算額		35,045千円		
	実績	解体工事	-		補正	月				
						月				
管理不全空家等の解消を図るための法に基づく助言を実施するとともに、特定空家等の認定、認定に基づく指導、勧告、命令による事案の解消を図る。 また、管理者不存在の空家等の解消策の検討や特定空家等に対する代執行を行う。					流充用等					
					予算現額		35,045千円			
					決算額		32,230千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	解体工事(大新37)		法定手続き・工事発注	除却						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	解体工事(大新37)		法定手続き・工事発注	⇒	除却					
当年度実績										
【特定空家等解体工事】 契約日:令和5年6月21日, 契約金額:32,230,000円, 内容:特定空家等の除却, 除却建物:事務所 /鉄骨造陸屋根3階建/延べ床面積144.54㎡, 工場/鉄骨造スレート・鉄板葺平屋建/床面積 494.22㎡					取組 状況	未着手				
						取組中 (継続)		○		
						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	特定空家等の解消数		値	0件	0件	1件	2件		3件	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定空家等に対する略式代執行により0件に減少した。</li> <li>・昨年と比較し管理不全の空家数の割合が増加した。</li> <li>・R5.12月の法改正により、指標の見直しを要する。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・法改正(管理不全空家)による指標を見直し、今後の取組みを見直す。</li> </ul>				

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 3. 公園・緑地

##### 第4章-10 西八千代地区近隣公園建設事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	南部近隣公園工事	南部近隣公園工事			当初予算額		0千円		
	実績	南部近隣公園工事	-		補正	9 月		39,644千円		
西八千代北部特定土地区画整理事業地内における近隣公園の整備 場所：西部近隣公園 緑が丘西5-211 南部近隣公園 緑が丘西2-202他 面積：西部近隣公園 2.0ha 南部近隣公園 1.7ha					流充用等					
					予算現額		39,644千円			
					決算額		33,720千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	南部近隣公園整備工事				工事	工事				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	南部近隣公園整備工事				工事	工事				
当年度実績										
南部近隣公園整備工事 予定額39,644,000円 契約金額：36,300,000円 契約期間：令和5年11月17日～令和6年3月31日 受託者：(株)船越組 変更契約日：令和6年3月14日 変更契約金額：33,719,400円 支払額：33,719,400円							取組状況	未着手		
								取組中(継続)	○	
								完了		
指標	指標名			R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	近隣公園の整備数		値	0か所	0か所	1か所	1か所		2か所	
			時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日		令和7年4月1日	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	近隣公園整備による市民の快適性等の向上					南部近隣公園の整備				

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 3. 公園・緑地

##### 第4章-11 県立八千代広域公園整備の促進

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	促進	促進			当初予算額		0千円		
	実績	促進	-		補正	月				
						月				
新川兩岸の地域に自然環境の保全、多様なレクリエーションニーズへの対応、災害時の避難場所の確保等、安全で快適な環境づくりに資するため、千葉県が進める広域公園整備事業を促進する。					流充用等					
					予算現額		0千円			
					決算額		0千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	用地交渉		業務開始	⇒	⇒	事業完了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	用地交渉		業務開始	⇒	⇒	⇒				
	当年度実績							取組状況	未着手	
	広域公園萱田側地権者者5名と用地交渉を継続していたが、契約には至らず。広域公園萱田側の基盤整備を引き続き実施中								取組中(継続) ○	
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	県立八千代広域公園の整備率		値	50%	50%	50%	50%	100%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	県と共に用地交渉を進めたが、買収までには至らなかった。過去数年間に渡り用地交渉を行っているが、地権者の意向はなかなか変わらないので大きな課題であると感じた。				地権者が高齢で用地の管理が大変になってきている背景もあるので、今後も県と協力し、用地交渉を進めていきたい。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 3. 公園・緑地

第4章-12 勝田市民の森用地取得事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	用地取得	用地取得			当初予算額		90,339千円		
	実績	用地取得	-		補正	月				
						月				
市民の森として都市計画決定した土地の取得により市街化区域における緑地保全を図る。 場所：勝田台南2丁目，勝田地先 公園面積：14,368㎡ 取得予定面積：13,129㎡					流充用等					
					予算現額		90,339千円			
					決算額		90,309千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	不動産鑑定及び税務署協議			業務開始，業務完了						
	用地取得契約			業務開始，業務完了						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	不動産鑑定及び税務署協議			業務開始，業務完了						
	用地取得契約			業務開始						
	当年度実績							取組状況	未着手	
	地権者1名との用地取得契約が完了した。 不動産鑑定 651,200×2社=1,302,400円 用地取得 1,748.64㎡×50,900円/㎡=取得額89,005,776円								取組中(継続)	○
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	勝田市民の森用地取得面積	値	約0.2ha	約0.5ha	約0.7ha	約0.9ha		約0.9ha		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	地権者1名1,748.64㎡の買収が完了した。 国の交付金にもよるが，次年度も買収を進めていく必要がある。				当初事業目標の約0.9haは5年度で概ね達成しているが，事業はまだ継続されるものなので6年度以降も引き続き買収を進めていく。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 3. 公園・緑地

##### 第4章-13 バラ苗配布事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	実施	実施			当初予算額		1,694千円		
	実績	実施	-		補正	月				
						月	月			
市内小学校の新入生にバラの苗を配布することにより、市の花「バラ」の啓発を図る。					流充用等					
					予算現額		1,694千円			
					決算額		1,551千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	バラ苗配布実施		業務開始, 業務完了							
	アンケート実施				アンケート実施					
	次年度実施分の契約締結					契約, 業務開始		⇒		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	バラ苗配布実施		業務開始, 業務完了							
	アンケート実施				業務完了					
	次年度実施分の契約締結					業務完了		⇒		
当年度実績										
【ミニバラ苗購入(令和6年度分)】 内容:市内の市立小学校新1年生に配布するミニバラ苗の購入(1,849株) 支払金額:1,551,000円, 業務完了:令和5年4月15日					取組状況	未着手				
						取組中(継続)		○		
						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	バラ苗配布事業の満足度		値	58%	55%	58%	50%	100%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況			目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	認知度は概ね9割前後を維持しているが、本事業によるバラの認知度向上には限界が見えている。 また、満足度については向上するどころか下降してしまっており、事業そのもののあり方の見直しが必要。				バラは育てるのがやや難しいこともあるため、体系的なマニュアル整備によってバラの育成をより身近に、手軽に感じてもらう取り組みが必要。 また、バラそのものにこだわらず、バラをテーマにした手軽なグッズ等の考案も検討したい。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 3. 公園・緑地

##### 第4章-14 ゆらゆら橋補修事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	工事	工事			当初予算額		0千円		
	実績	工事	-		補正	6月		67,317千円		
橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の補修を行う。					流充用等					
					予算現額		67,317千円			
					決算額		52,800千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	ゆらゆら橋補修工事			工事	工事	工事	⇒			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	ゆらゆら橋補修工事			工事	工事	工事	⇒			
当年度実績										
【ゆらゆら橋整備工事】予定額:168,292,000円 契約金額:132,000,000円 契約期間:令和5年8月26日～令和6年7月31日 受託者:(株)船越組 支払済額:52,800,000円(前払金) 変更契約日:令和6年3月18日 変更契約期間:令和5年8月26日～令和7年1月31日 変更契約金額:137,383,400円							取組状況	未着手		
								取組中(継続)		○
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	補修工事完了		値	未施工	未施工	工事		補修工事完了		
			時点	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	当初設計で見込んでない事項が、工事着工前の現場照査により発見されたためその対応に時間を有し、工事着工に遅れが生じ、工期を延伸させる必要が生じた。ゆらゆら橋は多くの市民に利用されている歩道橋であるため、整備工事の完了によるいち早い通行の再開が望まれている。				適切な工程管理による工期内の工事完了に向けて取り組む。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 1. 総合交通

##### 第4章-15 八千代市地域公共交通計画策定事業

担当課： 都市計画課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		8,283千円		
	計画	計画策定				当初予算額		0千円		
					実績	計画策定			補正	
									月	
地域にとって望ましい公共交通ネットワークの姿を明らかにするマスタープランとしての役割を果たす地域公共交通計画を策定する。					流充用等					
					予算現額		8,283千円			
					決算額		8,283千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	策定業務委託		アンケート調査	計画検討	計画検討	策定				
	住民説明等					パブリックコメント				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	策定業務委託		アンケート調査	計画検討	計画検討	策定				
	住民説明等					パブリックコメント				
	当年度実績						取組状況	未着手		
<ul style="list-style-type: none"> <li>計画策定に係る市民・公共交通利用者アンケート実施</li> <li>令和5年度第1～4回八千代市地域公共交通会議開催</li> <li>公共交通事業者アンケート・ヒアリング実施</li> <li>交通会議委員に計画事業案の意見照会</li> <li>八千代市地域公共交通計画策定</li> </ul>						取組中(継続)				
						完了 ○				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	計画の策定		値	未策定	未策定	未策定	策定		策定	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末	
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>八千代市地域公共交通計画を策定することで八千代市の地域公共交通の潜在的な課題の明確化及び、令和6年度～令和10年度までの実施事業の方向性を八千代市公共交通会議で合意することができた。</li> </ul>				各課題に対して実施計画を作成し、八千代市地域公共交通会議で合意を得ながら実施していく。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 1. 総合交通

##### 第4章-16 東葉高速鉄道支援事業

担当課： 企画経営課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	利子補給	利子補給			当初予算額		8,973千円	
	実績	利子補給	-		補正	月			
						月			
東葉高速鉄道㈱の経営支援の一環として、同鉄道の支援に関する申し合わせに基づき、国及び自治体(千葉県, 船橋市, 八千代市)による利子補給を行う。 【補助率】 国1/3, 沿線自治体2/3					流充用等		43千円		
					予算現額		9,016千円		
					決算額		9,016千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	利子補給					利子補給			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	利子補給					利子補給			
	当年度実績						取組状況	未着手	
交付金額:9,015,213円 交付日:令和6年5月9日						取組中(継続)		○	
						完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	利子補給対象債務残高	値	18,786百万円	17,277百万円	15,768百万円	14,258百万円		12,749百万円	
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	東葉高速鉄道㈱が抱える多額の有利子負担により生じる利子負担の一部を軽減することにより、経営の安定に寄与した。 利子補給は令和19年度まで続くが、金額は金利動向の影響を受ける。				急激な利率上昇の際、国による金利負担軽減措置を講じるよう求める。				

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 1. 総合交通

##### 第4章-17 鉄道施設安全対策補助事業

担当課： 企画経営課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成	当年度該当無し			当初予算額		7,733千円		
	実績	助成	-		補正	月				
						月				
鉄道事業者が行う安全対策事業に対し、国・千葉県と協調して補助を行う。 【補助率】 国1/3, 沿線自治体1/3(千葉県, 八千代市それぞれ1/6)					流充用等					
					予算現額		7,733千円			
					決算額		7,733千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	助成		交付申請, 交付決定				実績報告, 交付手続			
	耐震対策工事			工事着手	⇒		工事完了			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	助成		交付申請, 交付決定		⇒		実績報告, 交付手続			
	耐震対策工事		-	工事着手	⇒		工事完了			
	当年度実績							取組状況	未着手	
高架橋柱の耐震対策工事対象本数: 17本 交付決定日: 令和5年8月9日 交付決定額: 7,733,000円 交付日: 令和6年5月23日							取組中(継続)		○	
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	市内の高架橋柱の耐震化率		値	78%	86%	94%	94%	95%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		概ね目標を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	列車の安全輸送及び安定輸送並びに鉄道利用者の安全確保を図るとともに発災時における緊急応急活動の機能の確保に寄与した。				市内の高架橋柱の耐震化率の向上に向けて、引き続き国・千葉県と強調して補助を行う。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 1. 総合交通

第4章-18 勝田台駅南口エレベーター等設置事業

担当課： 都市計画課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成(工事)	助成(工事)			当初予算額		138,284千円		
	実績	助成(工事)	-		補正	月				
						月				
現在分断されている南北の往来や、高齢者、障害者等の鉄道を利用した移動等の円滑化の促進を図るため、鉄道事業者が行うエレベーター整備事業(勝田台駅南口エレベーターの設置)に対する助成を行う。					流充用等					
					予算現額		138,284千円			
					決算額		0千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	設置工事に対する市補助金		補助金申請・補助決定	工事着手			工事完了・補助金確定			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	設置工事に対する市補助金		補助金申請・補助決定	工事着手			工事	⇒		
	当年度実績							取組状況		
	4月:鉄道事業者からの市補助金の申請に対して交付決定を行った。								未着手	
7月:勝田台駅南口の出入口が一部閉鎖され、工事開始。							取組中(継続)		○	
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	エレベーター設置		値	未設置	未設置	未設置	未設置	設置		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和5年度末		
指標の達成状況			目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	令和6年3月の工事完了を目指していたが、予期せぬ支障物が発見されたので次年度に工事完了を繰り越すこととなった。				令和6年6月末供用開始を目指し、認識を共有して取り組む。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

第4章-19 都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業（西八千代工区） 担当課： 土木建設課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		121,979千円	
	計画	工事				当初予算額		58,905千円	
	実績	工事 測量			補正	月			
						月			
≪市事業≫ 西八千代工区 延長:437m 幅員:20m					流充用等		5,982千円		
					予算現額		186,866千円		
					決算額		186,691千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	工事(現年分) 1件			契約・工事着手	⇒	完了			
	工事(繰越分) 2件		⇒	⇒	⇒	完了			
	測量(繰越分) 1件		完了	完了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	工事(現年分) 1件			契約・工事着手	⇒	完了			
	工事(繰越分) 2件		⇒	⇒	⇒	完了			
	測量(繰越分) 1件		⇒	完了					
当年度実績									
【都市計画道路3・4・1号線(西八千代)道路築造工事】(R4⇒R5繰越明許), 支払金額:48,711,300円, 完了日:令和5年7月31日, 内容:道路築造延長148m 【都市計画道路3・4・1号線(西八千代)道路築造(その2)工事】(R4⇒R5繰越明許) 支払金額:71,506,600円, 完了日:令和6年3月29日, 内容:舗装延長329m 【3・4・1号線(西八千代)用地測量業務委託】(R4⇒R5事故繰越), 支払金額:1,727,000円, 完了日:令和5年7月31日, 内容:用地境界杭の復元 【都市計画道路3・4・1号線(西八千代)道路整備工事】支払金額:64,746,000円, 完了日:令和6年3月29日, 内容:交差点部舗装補修延長474m						取組状況	未着手		
							取組中(継続)		
							完了	○	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	都市計画道路の整備		値	整備中	整備中	整備中	整備完了		整備完了
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末
指標の達成状況		目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	慢性的な交通渋滞が発生している国道296号に平行している当該区間が令和6年3月21日付けで開通したことで渋滞緩和に繋がり、歩道が整備されたことで歩行者の安全・快適に移動できる空間が確保され、通行する市民の満足度の向上に繋がる。				事業完了のため、無し。				

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

第4章-20 都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業（上高野工区） 担当課： 土木建設課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	用地取得設計	用地取得			当初予算額		58,801千円		
		実績	用地取得設計	—		6月				
					3月		-2,860千円			
事業概要	<<市事業>> (第1工区) 延長:635m+135m(3・4・9号線) 幅員:20m, 17m (第2工区) 延長:480m 幅員:18~20m				補充用等					
					予算現額		55,941千円			
					決算額		13,412千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	用地取得		交渉	⇒	⇒	⇒				
	事業計画書作成		委託	⇒	⇒	⇒				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	用地取得		交渉	⇒	⇒	⇒				
	事業計画書作成				委託	⇒	⇒			
当年度実績										
年間実績	【用地交渉】地権者と交渉中					取組状況	未着手			
	【都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線不動産鑑定】支出額:737,000円						取組中(継続)		○	
	【都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線(上高野第2工区)事業計画図書作成業務委託】 契約日:令和5年11月21日, 契約金額4,862,000円, 支払金額(前払金):1,100,000円						完了			
【用地費】土地開発基金運用:4件 3,958,440円 土地開発基金からの買戻し:2件 7,504,319円										
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	用地取得率(第1工区)		値	73%	73%	82%	83%	94%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度	令和5年度	令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	一般住宅の他, 工場等が有り用地交渉が難航しているところがある。				引き続き用地交渉を進め, 用地取得率の向上に努める。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

第4章-21 都市計画道路3・4・12号八千代台南勝田台線整備事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	用地取得 設計	用地取得 設計・工事			当初予算額	45,809千円			
事業概要	実績	用地取得 設計	—		補正	3	月	-10,890千円		
							月			
							月			
	≪市事業≫ (第1工区) 延長:525m 幅員:16~21m (第2工区(予定)) 延長:345m 幅員:16m					流充用等				
					予算現額		34,919千円			
					決算額		4,483千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	用地取得		交渉	⇒	⇒	⇒				
	橋梁設計業務			契約・業務着手	⇒	完了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	用地取得		交渉	⇒	⇒	⇒				
	橋梁設計業務			契約・業務着手	⇒	⇒	⇒			
当年度実績										
【用地交渉】地権者と交渉中 【不動産鑑定】対象:1件,支出額:382,800円 【都市計画道路3・4・12号橋梁等詳細設計業務委託】(R5→R6明許) 契約日:令和5年8月3日,契約金額13,739,000円,支払金額(前払金):4,100,000円, 内容:都市計画道路3・4・12号が横断する八千代1号幹線部の橋梁等詳細設計 繰越額: 10,970,000円 【用地費】対象:1件(第2工区),土地開発基金運用11,810,760円							取組 状況	未着手		
								取組中 (継続)	○	
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	用地取得率(第1工区)		94%	94%	94%	94%		100%		
	値	時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	用地取得について,用地交渉が難航しているところがある。				引き続き用地交渉を進め,用地取得率の向上に努める。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

第4章-22 都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線整備事業（県事業）

担当課： 土木建設課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	負担金	負担金			当初予算額		0千円		
	実績	負担金	—		補正	3 月		32,895千円		
	《県事業》 延長530m 幅員:16m					流充用等				
				予算現額		32,895千円				
				決算額		10,367千円				
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	負担金				負担金協議	補正・支払い				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	負担金				負担金協議	補正・支払い				
当年度実績							取組状況	未着手		
【負担金】10,366,980円 千葉県が道路築造など実実施 【委託】内容:物件調査,事業計画変更資料作成 【工事】内容:道路工事								取組中(継続)		
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	都市計画道路の整備		値	整備中	整備中	整備中	整備中	整備完了		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和5年度末		
指標の達成状況			目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	一般住宅の他,集合住宅などがあり,用地交渉が難航しているところがある。				引き続き用地交渉を進め,用地取得率の向上に努める。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

##### 第4章-23 道路改良事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		27,060千円
	計画	工事・委託 用地補償	工事・委託			当初予算額		28,270千円
	実績	工事・委託	-		補正	3 月		-7,249千円
						月		
市が管理する道路について交通空間を確保し、市民生活における快適で安全な生活を送れるまちづくりを推進するため、利便性及び安全性の向上を図るため市道の整備を実施する。					流充用等			
					予算現額		48,081千円	
					決算額		36,111千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	工事(現年分)2件		契約・工事着手	⇒	完了			
	委託 1件		契約・業務着手	⇒	⇒	完了		
	工事(繰越分)1件		⇒	⇒	完了			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	工事(現年分)2件		契約・工事着手	⇒	完了			
	委託 1件		契約・業務着手	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	工事(繰越分)1件		契約・工事着手	完了				
当年度実績								
【勝田1号線道路改良工事】(R4⇒R5繰越明許)、支払金額:26,188,800円、完了日:令和5年8月10日 内容:道路改良延長128m					取組状況	未着手		
【八千代台西51号局部補修工事】支払金額:1,012,000円、完了日:令和5年6月5日、内容:法面の補修3か所						取組中(継続)		○
【勝田台駅南口駅前広場整備工事】支払金額:8,910,000円、完了日:令和5年11月30日、内容:舗装補修延長58m						完了		
【勝田台駅南口駅前広場整備修正設計業務委託】(R5→R6明許) 契約日:令和5年9月20日、契約金額8,708,483円、内容:駅前広場レイアウト見直しによる修正設計 繰越額:11,099,000円								
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	市道の改良整備率		値	73%	75.1%	75.2%	75.3%	73.4%
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
指標の達成状況		目標以上を達成						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	勝田1号線をはじめ、道路の拡幅及び整備がされたことで通行する市民の満足度の向上に繋がる。 勝田台南口駅前広場の修正設計が翌年度に繰越となったことから、令和7年度から実施予定の工事に影響が発生する可能性がある。				繰越となった業務の工程を見直し、令和7年度からの工事着工を目指す。			

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

##### 第4章-24 道路補修事業

担当課： 土木維持課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	工事委託	工事委託			当初予算額		601,700千円		
		実績			工事委託	—	補正	6月		
	人にやさしい安全で安心して利用できる市道の道路機能を確保するため維持補修を実施する。				流充用等					
					予算現額		601,700千円			
					決算額		385,716千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	舗装補修工事18路線		契約 工事発注	工事施工	⇒	⇒	工事完了			
	調査業務 2業務			契約, 業務着手	業務実施	⇒	業務完了			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	舗装補修工事18路線		契約 工事発注	工事施工	⇒	⇒	⇒			
	調査業務 2業務		-	契約, 業務着手	業務実施	⇒	業務完了			
当年度実績										
【八千代台北90号線舗装補修工事】支払金額:19,447,439円,完了日:令和5年9月26日,内容:舗装補修延長199m					取組状況	未着手				
【勝田台233号線外1路線舗装補修工事】支払金額:30,379,800円,完了日:令和5年9月25日,内容:舗装補修延長303m										
【村上105号線舗装補修工事】支払金額:13,047,100円,完了日:令和5年10月12日,内容:舗装補修延長316m										
【大学町1号線舗装補修工事】支払金額:70,483,600円,完了日:令和5年12月11日,内容:舗装補修延長861m										
【上高野21号線舗装補修工事】支払金額:6,883,800円,完了日:令和5年12月1日,内容:舗装補修延長247m										
【上高野工業団地6号線舗装補修工事】支払金額:32,683,200円,完了日:令和5年12月22日,内容:舗装補修延長256m										
【八千代台東2号線舗装補修工事】支払金額:7,423,862円,完了日:令和5年12月25日,内容:舗装補修延長151m										
【ゆりのき2号線舗装補修工事】支払金額:66,529,100円,完了日:令和6年3月13日,内容:舗装補修延長716m										
【勝田台北5号線舗装補修工事】支払金額:8,538,200円,完了日:令和6年3月25日,内容:舗装補修延長96m										
【八千代台北4号線舗装補修工事】支払金額:44,658,900円,完了日:令和6年3月27日,内容:舗装補修延長325m										
【吉橋41号線外1路線舗装補修工事】支払金額:54,248,700円,完了日:令和6年3月28日,内容:舗装補修延長501m										
【交通量調査業務委託】支払金額:2,618,000円,完了日:令和5年11月1日,内容:交通量調査18地点										
【舗装構造評価業務委託】支払金額:4,875,200円,完了日:令和6年3月8日,内容:舗装たわみ調査18路線										
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	舗装補修工事实施		値	-	3.0km完了	5.7km完了	8.6km完了	14km完了		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	一部の路線で年度内に舗装補修工事を完了することが出来なかった。				施工方法や工程等を見直すことにより,次年度にて完了させる。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

##### 第4章-25 橋梁補修事業

担当課： 土木維持課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		211,981千円		
	計画	工事委託	工事委託	補正		当初予算額		115,984千円		
		実績	工事委託		-	9月		54,620千円		
	橋梁・横断歩道橋の長寿命化及び耐震化を推進するにあたり、維持管理コストの削減を図りつつ、効率的な整備・維持修繕等を実施する。					流充用等		-2,750千円		
						予算現額		379,835千円		
						決算額		122,378千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	橋梁補修工事(繰越)		⇒	⇒	完成					
	橋梁点検・計画更新業務			契約, 業務着手	⇒	業務完了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	橋梁補修工事(繰越)		⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	橋梁点検・計画更新業務		-	契約, 業務着手	⇒	業務完了				
	当年度実績						取組状況	未着手		
【橋梁点検業務委託】支払金額:33,496,441円,完了日:令和6年3月8日,内容:点検36橋						取組中(継続)		○		
【村上橋補修工事】契約日:令和3年7月6日,全体契約金額:405,189,400円,前払金(令和5年度分):80,800,000円						完了				
【橋梁長寿命化修繕計画更新業務委託】支払金額:8,081,167円,完了日:令和6年3月29日,内容:市管理全63橋計画更新										
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	補修・耐震化工事の実施	値	-	0橋	橋梁1橋 横断歩道橋2橋	橋梁1橋 横断歩道橋2橋		橋梁3橋, 横断歩道橋2橋		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	市管理の全63橋梁の5年に1度の点検及び八千代市橋梁長寿命化修繕計画の更新を完了した。				課題なし					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第3節 環境との共生・保全

#### 1. 生活環境

##### 第4章-26 高度処理型浄化槽設置整備事業

担当課： 環境政策課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		628千円		
	計画	助成	助成			当初予算額		18,707千円		
	実績	助成	-		補正	3月		-3,047千円		
生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、既存の単独処理浄化槽及びくみ取便所から高度処理型浄化槽に転換する者に対し、補助金を交付する。					流充用等					
					予算現額		16,288千円			
					決算額		11,927千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	補助申請受付		補助申請受付開始	補助申請受付	補助申請受付終了					
	申請者浄化槽工事		工事開始	工事	工事	工事終了				
	申請者実績報告提出		実績報告提出	実績報告提出	実績報告提出	実績報告提出終了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	補助申請受付		補助申請受付開始	補助申請受付	補助申請受付終了					
	申請者浄化槽工事		工事開始	工事	工事	工事終了				
	申請者実績報告提出		実績報告提出開始	実績報告提出	実績報告提出	実績報告提出終了				
当年度実績							取組状況	未着手		
【補助申請受付件数】 N10型(単独転換)・・・5人槽 6基 N10型(くみ取り転換)・・・5人槽 1基 N20型(単独転換)・・・5人槽 5基 合計12基								取組中(継続)	○	
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	生活排水処理率		値	97.2%	97.3%	97.4%	97.6%		98.7%	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	現在、補助対象となる人口はおよそ3,300人程度であるものの、補助申請件数が予定基数を下回る傾向にある。				補助制度の啓発は、HP及び広報掲載が中心であるが、広報への掲載方法の工夫や他の周知方法の検討などを行い、引き続き周知徹底を図る。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第3節 環境との共生・保全

#### 1. 生活環境

##### 第4章-27 地域猫不妊去勢等手術費用助成事業

担当課： 環境政策課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成	助成			当初予算額		280千円		
	実績	助成	-		補正	月				
						月	月			
市民の生活環境の保全を図るために、市に登録のある地域猫活動を行っている団体に対して不妊去勢手術費用の助成を行う。					流充用等					
					予算現額		280千円			
					決算額		278千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	申請受付		受付開始	⇒	⇒	⇒	受付終了			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	申請受付		受付開始	⇒	⇒	⇒	受付終了			
当年度実績							取組状況	未着手		
令和5年度末における助成実績 ・不妊手術 21件(負担行為済額203,000円) ・去勢手術 15件(負担行為済額75,000円)								取組中(継続)	○	
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	地域猫の不妊去勢手術実施率		値	67.43%	81.52%	87.94%	90.70%	80%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	助成金交付を予算上限まで実施し、地域猫の不妊去勢手術を促進させた結果、地域猫の不妊去勢手術実施率についても堅調に推移している。実績の評価が難しく、施策効果のより正確な評価が課題である。				各地域猫活動団体の地域猫動態の把握に努め、施策効果をより正確に評価できるようにする。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第3節 環境との共生・保全

#### 2. 自然環境

第4章-28 八千代市第3次環境保全計画等見直し及び(仮称)八千代市地域脱炭素ロードマップ等策定事業 担当課: 環境政策課ゼロカーボンシティ推進室

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	調査 計画策定				当初予算額		12,353千円		
事業概要	実績	調査 計画策定			補正	月				
						月				
						月				
	八千代市第3次環境保全計画について、包含する八千代市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を中心に見直す他、(仮称)八千代市地域気候変動適応計画を新規に策定し盛り込む。また、同計画の見直しに合わせて整合性を図るため関連計画を見直すとともに、2050年までの本市の脱炭素の道筋を示したロードマップを策定する。					流充用等				
					予算現額		12,353千円			
					決算額		9,295千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	環境審議会の開催		会議開催	会議開催	会議開催	会議開催				
	環境問題連絡会議の開催		会議開催	会議開催	会議開催	会議開催				
	パブリックコメント実施					パプコメ実施				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	環境審議会の開催		会議開催	会議開催	会議開催	会議開催				
	環境問題連絡会議の開催		会議開催	会議開催	会議開催	会議開催				
	パブリックコメント実施					パプコメ実施				
当年度実績							取組状況	未着手		
<ul style="list-style-type: none"> <li>事業者へのヒアリング調査</li> <li>庁内への意見照会</li> <li>八千代市環境問題連絡会議の開催(5月・7月・12月・3月)</li> <li>八千代市環境審議会の開催(5月・8月・12月・3月)</li> <li>パブリックコメント実施</li> </ul>								取組中(継続)		
								完了 ○		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	計画の策定	値			未策定	計画策定		計画策定		
		時点			令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末		
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	予定通り令和5年度末までに計画を策定し事業終了。				必要に応じて八千代市第3次環境保全計画, ロードマップ及び関連計画の見直しを行う。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第3節 環境との共生・保全

#### 2. 自然環境

##### 第4章-29 住宅用設備等脱炭素化促進事業

担当課: 環境政策課ゼロカーボンシティ推進室

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成	助成			当初予算額		14,800千円		
	実績	助成	-		補正	月				
						月				
住宅用設備等を導入する者に対し、八千代市住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金を交付する。					流充用等					
					予算現額		14,800千円			
					決算額		14,055千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	補助申請受付		受付開始	⇒	受付終了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	補助申請受付		受付開始	⇒	受付終了					
当年度実績							取組状況	未着手		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭用燃料電池システム(エネファーム) 1設備あたり10万円 26件</li> <li>・定置用リチウムイオン蓄電システム 1設備あたり7万円 122件</li> <li>・窓の断熱改修 補助対象経費の1/4(上限8万円) 19件</li> <li>・電気自動車 太陽光発電設備, V2H併設 1設備あたり15万円 2件</li> <li>太陽光発電設備併設 1設備あたり10万円 5件</li> <li>・プラグインハイブリッド自動車 太陽光発電設備, V2H併設 1設備あたり15万円 0件</li> <li>太陽光発電設備併設 1設備あたり10万円 3件</li> <li>・V2H充放電設備 補助対象経費の1/10(上限25万円) 10件</li> </ul>								取組中(継続)		○
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	設備補助件数		値	108件/年	99件/年	121件/年	187件/年	100件/年		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況			目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	R4年度に比べ申請件数が大幅に増加したため、予算もほぼ使い切ることができた。また、R4年度に住宅用太陽光発電設備の補助を廃止したため、年間温室効果ガス削減量の目標達成は難しいと思われる。				HPや広報への掲載だけでなく、SNS投稿やチラシ配架等の様々な手段により補助事業の情報の周知を図り、省エネ設備等の普及促進に努める。					

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第4節 循環型社会

#### 1. 一般廃棄物

##### 第4章-30 浸出水処理施設基幹的設備改良事業

担当課： 清掃センター

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	設計	工事			当初予算額		10,010千円		
	実績	設計	-		補正	月				
						月				
最終処分場からの浸出水を適正に処理して河川放流するための浸出水処理施設の維持管理を行うため、施設の長寿命化計画を作成し、改修工事を行う。					流充用等					
					予算現額		10,010千円			
					決算額		7,985千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	仕様書作成業務委託		契約・業務開始	仕様書作成	仕様書作成	業務完了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	仕様書作成業務委託		契約・業務開始	仕様書作成	仕様書作成	業務完了				
当年度実績							取組状況	未着手		
【仕様書作成業務委託】 仕様書作成業務が完了した。 契約日：令和5年4月28日 契約金額：7,985,450円 完了年月日：令和6年3月29日								取組中(継続) ○		
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	浸出水処理施設の改良工事実施	値	工事未実施	工事未実施	工事未実施	工事未実施		工事実施		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	工事实施に向けて、仕様書を作成した。				引き続き工事完成に向けて、基幹改良工事を行っていく。					

## 第5章 産業が元気なまちづくり

### 第1節 農業

#### 1. 農業振興

##### 第5章-1 防災道の駅やちよ整備事業

担当課： 農政課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		17,087千円			
	計画	基本設計	実施設計			当初予算額		0千円			
	実績	基本設計	-		補正	月					
						月					
八千代ふるさとステーションのリニューアルを中心とした施設の整備を行う。					流充用等						
					予算現額		17,087千円				
					決算額		17,087千円				
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	基本設計		検討		検討		検討・完了				
	協議会の運営		協議会の開催		協議会の開催		協議会の開催		協議会の開催		
	維持管理運営方針		市場調査実施・検討		市場調査実施・検討		検討・策定				
	条例改正				検討		検討		改正		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	基本設計		検討		検討		検討・完了				
	協議会の運営		協議会の開催		協議会の開催		協議会の開催		協議会の開催		
	維持管理運営方針				市場調査実施・検討		検討・策定				
	条例改正		検討		検討		検討		改正		
当年度実績											
【防災道の駅やちよ基本設計等業務委託】 契約金額：17,087,400円，完了日：令和5年10月30日 内容：八千代ふるさとステーションのリニューアルを中心とした施設整備に関する基本設計一式 【八千代市農業イノベーション計画協議会】開催回数：9回 内容：農山漁村振興交付金に係る道の駅やちよ周辺地区活性化計画策定のための検討及び道の駅やちよ・八千代ふるさとステーションのリニューアルに係る基本設計，運営方針の検討											
						取組状況		未着手			
								取組中（継続）		○	
								完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	実施設計の完了		値			未完了	未完了		完了		
			時点			令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組					
	防災道の駅やちよ基本設計等業務が令和5年10月30日に完了した。また，協議会で検討を重ね，道の駅やちよ周辺地区活性化計画及び運営方針を策定した。さらに，より良い施設運営等を目指すための条例改正案が令和6年第2回定例会で可決・成立し，実施設計を進めるための下地を作ることができた。					令和6年度中の完了を目指して防災道の駅やちよ実施設計業務を進めていく。					

## 第5章 産業が元気なまちづくり

### 第1節 農業

#### 2. 農地保全

##### 第5章-2 農業振興地域整備計画策定事業

担当課： 農政課

事業概要	計画	令和5年度	令和6年度	計画額	前年度繰越額	0千円		
		計画(案)作成	計画改定		当初予算額	4,990千円		
	実績	計画(案)作成	-	補正	月			
					月			
	農業振興地域整備計画の改定を行う。				流充用等			
					予算現額	4,990千円		
				決算額	3,626千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	計画(案)作成	県下下協議	県下下協議	県下協議	県事前協議			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	計画(案)作成	県下下協議前調整	県下下協議前調整	県下下協議	県下下協議			
	当年度実績							
	千葉県との協議用資料作成					取組状況	未着手	
						取組中(継続)	○	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	計画の改定	値	未策定	未策定	未策定	未策定		改定
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	令和4年度実績の段階では、令和5年度の計画予定どおりに進捗させるためには不足のある状態であったが、令和6年度中に事業が完了するよう必要な補正措置を講じた上で、事業を進捗させた。				令和6年度中に事業が完了するよう引き続き取組を行う。			

## 第5章 産業が元気なまちづくり

### 第1節 農業

#### 2. 農地保全

##### 第5章-3 水田再基盤整備事業

担当課： 農政課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	負担金	負担金			当初予算額		1,890千円		
	実績	負担金	-		補正	月				
						月				
将来にわたって保全すべき農地を水田再基盤整備事業として整備する。					流充用等		158千円			
					予算現額		2,048千円			
					決算額		2,048千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	桑納川土地改良事業		協議調整等	協議調整等	協議調整等	協議調整等				
	負担金支払い					支出				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	桑納川土地改良事業		協議調整等	協議調整等	協議調整等	協議調整等				
	負担金支払い					支出				
当年度実績										
【県営桑納川地区土地改良事業(区画整理)】 事業計画の変更等のために、千葉県や土地改良区等と協議・調整等を行った。										
						取組状況	未着手			
							取組中(継続)		○	
							完了			
指標	指標名			R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	事業費進捗率		値	4.6%	7.2%	9.8%	12.1%		100%	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	現在受益地や事業費や事業期間等に変更が生じることとなり、それに伴い、事業計画を変更する必要がある。そのために千葉県や土地改良区等と協議・調整等を行った。県事業費については市負担分の支出手続きを行った。					事業計画変更が予定されているため、県や地元と連携し、市で行う公告縦覧等の法手続きを含めて全体の事業が円滑に進行するよう協議調整する。				

## 第5章 産業が元気なまちづくり

### 第2節 商工業

#### 1. 商業

##### 第5章-4 創業支援事業

担当課： 商工観光課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成	助成			当初予算額		791千円		
	実績	助成	-		補正	月				
						月				
八千代市創業支援等事業計画に基づき、八千代商工会議所等と連携して創業を支援する。 ○創業支援資金借入に対する利子補給 ○創業相談窓口の開設、各支援機関への誘導 ○近隣の創業支援機関との共催によるセミナー等支援事業の開催 ○支援事業受講者への受講認定					流充用等		17千円			
					予算現額		808千円			
					決算額		808千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	利子補給		申込受付	⇒	⇒	利子補給金交付				
	セミナー開催		開催	⇒		開催				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	利子補給		申込受付	⇒	⇒	利子補給金交付				
	セミナー開催		開催	⇒		開催				
当年度実績							取組状況	未着手		
【八千代市創業支援資金利子補給金】 新規申込件数:11件 新規融資額:3,730万円 利子補給金交付決定件数:29件 利子補給金交付決定金額:808,270円								取組中(継続)	○	
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	年間創業支援者数		値	176人/年	225人/年	227人/年	158人/年		252人/年	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	一部のセミナーで内容や開催方法を変更したことにより、創業支援者数が減少したが、創業者数は目標以上を達成している。				引き続き、創業支援機関と連携して効果的な開催方法及び周知方法を模索し、創業者の増加を図る。					

計画の推進のために

第1章 市民にわかりやすいまちづくりの推進

(1)透明性の高い市政の推進

計画の推進-1 市ホームページ改修事業

担当課： 広報広聴課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	運用開始				当初予算額		7,031千円	
	実績	運用開始			補正	月			
						月			
情報の探しやすさの向上, 掲載内容の一層の充実, スマートフォンでの閲覧対応, SSL対応等により, 速報性に優れたメディアである市ホームページの一層の充実を図る。 具体的には, 令和5年度からリニューアルした市ホームページの運用を開始する。					流充用等				
					予算現額		7,031千円		
					決算額		7,031千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	HP運用管理業務委託		運用開始	運用	運用	運用			
	HP利用者アンケート					実施			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	HP運用管理業務委託		運用開始	運用	運用	運用			
	HP利用者アンケート					実施			
	当年度実績							取組状況	未着手
○令和5年3月30日にリニューアルしたホームページの運用を開始した(改修終了)。 ○令和5年度分委託料7,030,452円(税込)のうち第1四半期・第2四半期分として3,515,226円を支出した。 ○7月12日に新たにWEB担当者になった職員に対して、福泉株式会社の担当者によるホームページ作成システム(CMS)操作研修会を実施した。 ○5月、7月、10月に福泉株式会社担当者で広報広聴課担当職員でシステム運用等に関する定例会を実施した。							取組中(継続)		
							完了		○
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	ホームページの改修		値	未実施	未実施	完了	運用開始		運用開始
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末
指標の達成状況		目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般職員を対象にホームページ作成システム(CMS)の操作説明会を開催し、職員のCMSに関する知識及び操作方法等の習得を支援した。</li> <li>ホームページ運用管理委託業者との定例会の開催により、運用状況を把握するとともに、課題等を共有、解消するなど、適切に運用管理を行った。</li> <li>各記事ページに設定した簡易アンケート機能を活用し、「求めた情報が十分掲載されていたか」、「ページの構成や内容、表現は分かりやすかったか」、「情報をすぐに見つけられたか」の3項目の回答を令和6年3月末時点で集計した結果、それぞれの項目で「概ね普通以上」との回答が得られた。</li> <li>ホームページへのアクセス数は、令和2年度から4年度は、コロナ禍の影響(ワクチンの予約や情報収集等)により特に多かったことから、コロナ禍以前の令和元年度と比較すると増加した。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、次のとおり適切に運用管理を行うとともに内容等の充実に努める。</li> <li>各記事ページ下段のアンケート集計結果を担当部署へフィードバックするとともに、他市の同様のページなども参考に、より良い記事作りを研究し、担当部署の記事作成を支援する。</li> <li>定期的に操作研修を開催し、職員の知識や操作方法の習得を支援する。</li> <li>委託業者との定例会の開催により、運用状況を把握するとともに、課題等を共有、解消するなど、適切に運用を管理する。</li> <li>他市の状況を注視するとともに、新たな技術等を研究し、実施可能なことは導入する。</li> </ul>				

計画の推進のために

第1章 市民にわかりやすいまちづくりの推進

(2)市民参画体制の充実

計画の推進-2 新たな市民参画制度創設事業

担当課: コミュニティ推進課

事業概要	計画	令和5年度 運用	令和6年度 運用	計画額	前年度繰越額	0千円		
					当初予算額	0千円		
	実績	運用	-	補正	月			
					月			
					月			
市民参画において、参加者数や参加者層の偏りや固定化といった課題があることから、幅広く、より多くの市民の参加が得られ、より効果的に市民の意見を取り入れることができるよう、新たな仕組みを創設する。				流充用等				
				予算現額	0千円			
				決算額	0千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	新たな市民参画制度の運用	運用	運用	運用	運用			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	新たな市民参画制度の運用	運用	運用	運用	運用			
	当年度実績							
	令和3年度末に18歳以上の市民1,000人を無作為抽出し登録を呼びかけたところ、令和4年度は公募委員候補者名簿88名の登録ができた。当年度実績としては、令和6年3月末現在において新規登録受付8名、廃止1名により、合計95名の登録があり、各部署からの名簿提供依頼に基づき、公募委員候補者名簿を提供している。							
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	新たな市民参画制度実施回数	値	0回	1回	1回	1回		2回
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移						
効果検証	当年度実績の効果と課題			課題に対する今後の取組				
	公募委員候補者名簿の活用により、14審議会では新たな市民委員が選考された。できるだけ多くの登録者に、市民委員として審議会等に参加できる機会を提供していく必要がある。			引き続き、各種審議会等の委員改選時等において名簿提供を行うとともに、重複する委員が出ないよう、市民委員の登用状況を把握していく。				

計画の推進のために

第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進

(1)コミュニティ活動の促進

計画の推進-3 地域コミュニティ推進講座開催事業

担当課： コミュニティ推進課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	検討	実施			当初予算額		138千円		
	実績	検討	-		補正	月				
						月	月			
地域コミュニティ推進講座を開催し、講座を通じて地域住民と課題等を共有する中、将来のまちづくりのリーダーとなりうる人材発掘に繋げる。					流充用等					
					予算現額		138千円			
					決算額		57千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	協働に関する庁内講座		準備	準備	実施					
	市民活動団体向け講座				実施					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	協働に関する庁内講座		検討	検討	検討					
	市民活動団体向け講座					実施				
当年度実績										
<ul style="list-style-type: none"> <li>県が主催の協働のまちづくりセミナーに職員が出席。</li> <li>市民活動サポートセンターをボランティアセンターに機能統合し、福祉センター内に八千代市ボランティア・市民活動推進センターを設置。運営は令和5年4月1日から八千代市社会福祉協議会が行い、市は補助金を交付。八千代市ボランティア・市民活動推進センター主催にて、令和6年3月22日に地域で活動する団体向けの講座を開催。</li> </ul>					取組状況	未着手				
						取組中(継続)		○		
						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	講座参加者数		値	10人/年	35人/年	0人/年	43人/年	70人/年		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	<p>庁内講座は、職員で講座を行えるよう検討はしているが、説得力の面等を考慮すると、やはり大学教授等の講師を招聘し、効果が高い講座にする必要があるとの見解に現在は至っている。</p> <p>市民活動団体向け講座は、ボランティア・市民活動推進センター主催にて講座を開催したところであり、今後も継続していく必要がある。</p>				<p>庁内講座は、今後も方法を検討していく</p> <p>市民活動団体向け講座は、今後も継続して開催出来るよう八千代市社会福祉協議会と調整を図っていく。</p>					

計画の推進のために

第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進

(1)コミュニティ活動の促進

計画の推進-4 地域担当職員制度事業

担当課： コミュニティ推進課

事業概要	計画	令和5年度 検討	令和6年度 検討	計画額	前年度繰越額	0千円		
					当初予算額	0千円		
	実績	検討	—	補正	月			
					月			
					月			
職員が地域へ積極的に出向き、地域住民と一緒に、生活に身近な課題の解決や各地域の活性化等について話し合い、共に行動する仕組みについて検討する。				流充用等				
				予算現額	0千円			
				決算額	0千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	地域担当制度の導入	検討	検討	検討	検討			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	地域担当制度の導入	検討	検討	検討	検討			
	当年度実績							
	地域課題の意見交換の場である市政懇談会と地域担当職員制度との仕組みの差を整理し、八千代市に合った制度を検討するため、市政懇談会に出席。				取組状況	未着手	○	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	地域の会議に出席する回数	値	0回/年	0回/年	0回/年	0回/年		7回/年
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末
指標の達成状況		目標達成困難						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	地域課題の意見交換の場である市政懇談会に出席し、地域担当職員制度の導入及び八千代市に合った制度を検討したが、効果的な制度の発案には至らず、事業の必要性の検討が必要である。				7圏域ごとに自治連合会がある状況等を考慮し、既存で存在する仕組みとの差を整理し、新たに実施していくべき事業が再考を行う。			

計画の推進のために

第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進

(1)コミュニティ活動の促進

計画の推進-5 旧八千代台東第二小学校跡地整備事業

担当課： 企画経営課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	管理運営支援 二次整備検討	管理運営支援			当初予算額		2,128千円		
	実績	試行	-		補正	月				
						月				
旧八千代台東第二小学校跡地を多様な世代・多様な利用者が満足できる空間として整備する。地域の認可地縁団体を中心に地域組織による運営管理の協議・検討を進める。					流充用等					
					予算現額		2,128千円			
					決算額		1,804千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	管理運営支援		検討	⇒	⇒	⇒				
	二次整備検討		検討	⇒	⇒	⇒				
	未利用地等草刈り実施		実施	実施	実施					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	管理運営支援		検討	⇒	⇒	⇒				
	二次整備検討				⇒	⇒				
	未利用地等草刈り実施		実施		実施					
当年度実績										
「一般社団法人にあとぴあ」による愛称「やちよだい東ニマイル広場」の管理運営支援を行った。					取組状況	未着手				
						取組中(継続)		○		
						完了				
指標	指標名			R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	地域組織による自立した施設運営管理	値		法人未設立	法人未設立	法人設立	自立した運営管理		自立した運営管理	
		時点		令和2年度末	令和3年度末	令和4年10月	令和5年度末		令和6年度末	
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	「一般社団法人にあとぴあ」による自立した施設運営が行えた。今後は、同法人の特性を活かした取組や継続性のある組織運営が期待される。					法人とともにニマイル広場の管理運営を行い、同広場に関する情報を積極的に発信し、利用促進を図る。				

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(2)多文化共生社会の推進

計画の推進-6 多言語防災・生活情報配信事業

担当課： シティプロモーション課

事業概要	計画	令和5年度 実施	令和6年度 実施	計画額	前年度繰越額	0千円		
					当初予算額	826千円		
	実績	実施	—	補正	月			
					月			
					月			
日本語が不自由な外国人住民に多言語(ベトナム語・スペイン語・ポルトガル語・韓国語・英語・中国語)及びやさしい日本語による防災・生活情報の提供を行う。				流充用等	132千円			
				予算現額	958千円			
				決算額	958千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	多言語自動翻訳オプション	実施	実施	実施	実施			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	多言語自動翻訳オプション	実施	実施	実施	実施			
	当年度実績							
	やちよ情報メール配信サービスの多言語自動翻訳オプション利用料 契約金額:月額11,000円(税込),支払方法:年2回払い(半年ごと) 当課で使用していた多言語メールシステムから防災情報を配信できなくなったため、システム運用を停止し、やちよ情報メール(日本語)に自動翻訳機能(多言語自動翻訳オプション)を設定することで、多言語メールの役割を統合した。					取組状況	未着手 取組中(継続) 完了	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	登録者数	値	308人	322人	331人	254人		500人
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和5年2月末	令和6年3月末		令和6年度末
指標の達成状況		目標達成困難						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	本メールシステムは令和5年3月より、やちよ情報メール(多言語自動翻訳オプション設定)に統合したため、メール配信数の増加等の長所を活かし、利用者数の増加を図る。				やちよ情報メール(多言語)の案内の配布を継続する(支所、戸籍住民課、多文化交流センター、日本語教室等)とともに、新たな情報発信ツールの導入を検討する。			

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4) シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-7 地域間連携推進事業

担当課: 商工観光課 観光推進室

事業概要	計画	令和5年度 推進	令和6年度 推進	計画額	前年度繰越額	0千円		
					当初予算額	10千円		
	実績	推進	—	補正	月			
					月			
					月			
	近隣自治体が保有する観光資源と市の花「バラ」や新川千本桜などの観光資源を組み合わせて、観光振興の相乗効果を図る。				流充用等			
				予算現額	10千円			
				決算額	10千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	総会	参加						
	地域部会	参加						
	商談会			参加				
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	総会	参加						
	地域部会	参加						
	商談会			不参加				
	当年度実績							
	【ちばプロモーション協議会】 4月27日: 令和5年度総会の参加 6月29日: 令和5年度 第1回バイエリア地域部会の参加							
	取組状況	未着手						
		取組中(継続)	○					
		完了						
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	ちばプロモーション協議会参加回数	値	2回/年	2回/年	2回/年	2回/年		3回/年
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	ちばプロモーション協議会に予定通り参加することが出来た。観光入込客数については、4年ぶりに八千代ふるさと親子祭が開催されたため、以前よりは増加しているが、目標値まで差があるので近づけられるかが課題である。				八千代市観光協会や八千代商工会議所等の外部団体と連携し、積極的に情報発信等を行う。			

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4)シティブロモーション・観光の推進

計画の推進-8 印旛沼流域かわまちづくり計画拠点整備事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	工事				当初予算額		53,773千円		
	実績	工事			補正	月				
印旛沼流域4市2町(成田市, 佐倉市, 八千代市, 印西市, 酒々井町, 栄町)が計画する「印旛沼流域かわまちづくり計画」に基づいて水辺拠点を整備する。 ○八千代橋水辺拠点整備					流充用等					
					予算現額		53,773千円			
					決算額		47,409千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	八千代橋水辺拠点整備工事			工事	工事	工事	工事			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	八千代橋水辺拠点整備工事		設計	工事	工事	工事				
当年度実績							取組状況	未着手		
【八千代橋水辺拠点整備工事】 契約日:令和5年9月15日, 契約額:47,300,000円 (変更)令和6年3月13日, 契約額:47,408,900円, 支払額:47,408,900円								取組中(継続)		
								完了 ○		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	施設整備箇所数		値	0箇所	1箇所	1箇所	2箇所		2箇所	
			時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日		令和6年度末	
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	八千代橋水辺拠点の整備により、「道の駅やちよ」との一体利用が図られ、新川周辺の活性化に繋がるものと考えられる。				「道の駅やちよ」との一体利用を踏まえた効果的な施策の展開に取り組む。					

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4) シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-9 観光資源活用・情報発信事業

担当課: 商工観光課 観光推進室

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	実施	実施			当初予算額		689千円		
	実績	実施	-		補正	月				
						月				
市内にある観光資源の活用方法を検討するとともに、それらの観光資源を観光ガイドアプリやSNSなどの多様な媒体を用い情報発信することで、本市の認知度やイメージの向上を図る。					流充用等					
					予算現額		689千円			
					決算額		687千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	ココシルやちよ運用		実施	実施	実施	実施				
	観光PR動画制作業務委託		検討	検討	検討	実施				
	イベント司会業務委託					実施				
	観光ポスター制作		検討	検討	検討	実施				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	ココシルやちよ運用		実施	実施	実施	実施				
	観光PR動画制作業務委託		検討	検討	実施	実施				
	イベント司会業務委託					実施				
	観光ポスター制作		検討	検討	検討	実施				
当年度実績							取組状況	未着手		
【観光ガイドブック運用・保守業務委託】契約金額:462,000円								取組中(継続)		
【観光PR動画制作業務委託】契約金額:66,000円								完了		
【イベント司会業務委託】契約金額:30,800円										
【観光ポスター制作】契約金額:128,920円										
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	「ココシルやちよ」のアクセス数		値	69,541件/年	69,945件/年	80,187件/年	99,831件/年	76,495件/年		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度	令和6年度末		
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	「ココシルやちよ」については、昨年同様、目標値を達成した。また、今年度新たな観光PRポスターを作成したため、観光振興を推進していく。				八千代市観光協会や八千代商工会議所等の外部団体と連携し、積極的に情報発信等を行う。					

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4)シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-10 シティプロモーション事業

担当課: シティプロモーション課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	実施	実施			当初予算額		971千円		
	実績	実施	-		補正	月				
						月				
本市が有する豊かな自然環境や魅力ある施設等の地域資源等を活用した市の魅力の創造に努めるとともに、市内外への市の魅力の発信に取り組む。 また、若い世代を対象とした、ライフステージを応援する事業を検討する。					流充用等					
					予算現額		971千円			
					決算額		920千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	SNSによる情報発信		実施	実施	実施	実施				
	フォトコンテスト		実施	実施	実施	実施				
	婚活支援事業		実施	実施	実施					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	SNSによる情報発信		実施	実施	実施	実施				
	フォトコンテスト		実施	実施	実施	実施				
	婚活支援事業		準備・実施	実施	実施					
当年度実績										
【SNSによる情報発信件数】 Facebook「千代に八千代に続くまち」:130件, LINE「八千代市」LINEVOOM:103件, X(旧Twitter)「やっち(official)」:192件, Instagram「yachiyo.city.official」:61件 【フォトコンテスト】Instagramにて市内で楽しめる花の写真を募集。募集期間:5月1日～11月30日, 応募総数:144点, 最優秀賞:1点, 優秀賞2点, 入選10点 【婚活支援事業】契約金額:500,000円, 参加人数:男性11人, 女性13人, カップル成立数:6組, 内容:事前セミナー(成功・失敗事例紹介やファッション講座), 婚活パーティー開催(やちよPR大使出演)							取組状況	未着手		
								取組中(継続)	○	
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	SNSによる情報発信数	値	584回/年	836回/年	627回/年	486回/年		700回/年		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴う情報発信数が減少したものの、SNSによる情報発信を幅広く行い、市内外に対し魅力情報を発信した。</li> <li>フォトコンテストにおいては、花の観光都市としての市の魅力の認知度向上を図ることができた。</li> <li>婚活支援事業については、カップルが6組成立し、若者支援として貢献することができた。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>SNSによる情報発信においては、通常行う魅力情報の発信に加え、令和6年度実施するキャッチコピー及びロゴマークの制作にあたり、市民参加及び市民への周知を必要とすることから、効果的な活用を検討・実施することにより、市民の市への愛着・誇りを醸成し、新たなフォロワーの獲得を目指す。</li> </ul>					

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(1)効率的な行政運営の確立

計画の推進-11 行政組織の見直し

担当課： 総務課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	実施 検討	実施 検討			当初予算額		0千円		
	実績	実施 検討	-		補正	月				
						月				
施策・事業を効果的かつ効率的に推進するため、部・課・室・班・担当などの組織のフレームの見直しを行う。併せて、事務分掌の見直しを行う。					流充用等					
					予算現額		0千円			
					決算額		0千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	組織の見直しに係る調査		実施							
	研究会・検討委員会		開催	開催・決定						
	庁議				決定					
例規改正・レイアウト変更				実施	実施					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	組織の見直しに係る調査		実施							
	研究会・検討委員会		開催	開催・決定						
	庁議				決定					
例規改正・レイアウト変更					実施					
当年度実績										
法改正等により対応を求められている項目及び社会情勢の変化により早急な対応を求められている項目に的を絞った組織の見直しをすることとし、各部局への意見照会、健康福祉部、子ども部、経済環境部へのヒアリングを行い、行政組織検討委員会及び組織機構研究会を開催し、検討を行った。環境保全課を環境政策課へ、大気水質保全班及び地質環境保全班を環境共生班及び環境対策班へ改めた。環境政策室を廃止し、ゼロカーボンシティ推進室を設置した。							取組状況	未着手		
								取組中(継続)	○	
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	行政組織の見直し		値							
			時点							
指標の達成状況										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	各部局への調査等から様々な検討事項が挙げられたが、方針に基づき、的を絞った組織の見直しを行った。また、検討継続とした事項については、引き続き検討を進める。					新庁舎の供用開始時に向けた検討事項も挙げられたことから、新庁舎の供用開始時の組織のあり方も視野に入れながら、引き続き検討を進める。				

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(1) 効率的な行政運営の確立

計画の推進-12 行政評価推進事業

担当課： 企画経営課

事業概要	計画	令和5年度 実施	令和6年度 実施	計画額	前年度繰越額	0千円		
					当初予算額	0千円		
	実績	試行	-		補正	月		
						月		
						月		
行政評価制度を構築し、施策等の個別評価を実施する。				流充用等				
				予算現額	0千円			
				決算額	0千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	評価手法等の検討	検討	⇒	⇒	⇒			
	評価試行実施	検討	準備	実施	報告			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	評価手法等の検討	検討	⇒	⇒	⇒			
	評価試行実施	検討	準備	実施	実施・報告			
	当年度実績							
	市総合計画基本計画を評価対象とする施策評価を試行するとともに、市行財政改革推進本部に試行結果及び評価手法案について報告した。					取組状況	未着手 取組中(継続) 完了	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	改善事業数	値	-	-	-	-		評価対象事業総数の4割
		時点	-	-	-	-		令和6年度末
指標の達成状況		目標達成困難						
効果検証	当年度実績の効果と課題			課題に対する今後の取組				
	評価の試行により、行政活動に対する評価の必要性については概ね理解が得られた。 評価結果の有効な活用方法を検討する必要がある。			評価自体の目的化を防ぐため、評価結果の具体的な活用につながる評価手法について検討する。				

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(3)公共施設等の一体的なマネジメントの推進

計画の推進-13 庁舎建設事業

担当課： 庁舎総合整備課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	事業者選定 実施設計	実施設計	建設工事		当初予算額		109,145千円		
	実績	実施設計	-		補正	12月		-59,393千円		
						3月		-21,535千円		
市役所旧館・新館を建替える。					流充用等		-591千円			
					予算現額		27,626千円			
					決算額		26,008千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	新庁舎建設		入札関係書類案の作成	事業者選定	事業者選定・契約	実施設計	⇒			
	上下水道局跡地駐車場整備		住民説明会	入札準備	入札・工事実施	工事継続	⇒			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	新庁舎建設		入札関係書類案の作成	事業者選定	実施設計入札準備	実施設計契約締結	⇒			
	上下水道局跡地駐車場整備		住民説明会	入札準備	入札・工事実施	工事継続	⇒			
当年度実績										
【八千代市新庁舎整備事業テクニカルアドバイザー業務委託】債務負担行為 契約金額:25,910,000円(令和5年度/14,200,809円, 令和6年度/10,890,191円) ※令和5年4月21日契約/令和5年11月7日契約解除/令和5年12月14日13,721,642円支払							取組状況	未着手		
【八千代市新庁舎整備事業リーガルアドバイザー業務委託】 契約金額:11,913,000円 ※令和5年4月19日契約/令和5年11月7日契約解除/令和5年12月14日10,038,917円支払								取組中(継続)		
【八千代市上下水道局庁舎跡地駐車場整備工事】 契約金額:29,150,000円 ※令和5年11月20日契約/令和6年4月11日1,600,500円支払								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	実施設計の完了		値	未着手	未着手	未着手	契約締結	完了		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和6年3月4日	令和6年度末		
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	入札取り止めに伴い、新庁舎建設工事の事業手法をデザインビルド方式に代わり、設計施工分離発注方式に改めて事業を進めることとなった。				令和6年度は実施設計を完了し、令和7年度の新庁舎建設工事の発注に向けて入札参加資格の整理等の準備を進めていく。					

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(4)スマート自治体の推進

計画の推進-14 行政手続のオンライン化推進事業

担当課: 情報政策課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	運用				当初予算額		2,304千円		
	実績	運用			補正	月				
						月	月			
「特に国民の利便性向上に資する手続」のうち、子育て関係・介護関係の26手続について、マイナポータルからマイナンバーカードを用いたオンライン手続を可能とし、また、マイナポータルと基幹システムとの接続を行い、エンドトゥエンドのオンライン接続を実現させる。					流充用等					
					予算現額		2,304千円			
					決算額		2,304千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	オンライン化進捗管理		進捗管理	進捗管理	進捗管理	進捗管理				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	オンライン化進捗管理		進捗管理	進捗管理	進捗管理	進捗管理				
当年度実績					取組状況	未着手				
手続を所管する部署に対し、オンライン化状況を随時確認し、進捗状況を把握するとともに、オンライン化作業が遅れている手続については、参考となるオンライン化手順書(デジタルPMOで小田原市から提供)の共有や、手続を所管する部署における担当者を集めた意見交換会を開催するなど、令和5年度までにすべての手続のマイナポータル上での登録作業を完了した。※一部手続の運用は令和6年度から						取組中(継続)				
						完了		○		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	26手続のオンライン化		値	0手続	0手続	0手続	26手続	26手続		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	計画していたすべての手続のマイナポータル上での登録を完了したが、ほとんどの手続の本格的な運用が令和6年度からとなるため、効果については十分な検証できていない。このことから、令和6年度以降に具体的な効果検証を行い課題を抽出することとする。				本格運用開始後(令和6年度以降)、オンライン申請件数や業務の効率化等の検証を行うとともに、その結果を踏まえ、手続の周知や受付業務のBPR等の検討を行う。					

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(4)スマート自治体の推進

計画の推進-15 行政手続のオンライン化推進事業（38手続）

担当課： 情報政策課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	準備 運用	準備 運用			当初予算額		0千円		
	実績	準備 運用	-		補正	月				
						月				
「27手続以外の手続のオンライン化」の方針に基づき、対象となる行政手続(38手続)のオンライン化を推進する。					流充用等					
					予算現額		0千円			
					決算額		0千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	オンライン化状況調査		状況調査実施							
	オンライン化進捗管理		進捗管理	進捗管理	進捗管理	進捗管理	進捗管理			
	システム機能拡充検討		検討・予算要求	検討・予算要求						
オンライン化対象手続拡充			意向調査	精査	対象手続決定					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	オンライン化状況調査		状況調査実施							
	オンライン化進捗管理		進捗管理	進捗管理	進捗管理	進捗管理	進捗管理			
	システム機能拡充検討		検討	検討・予算要求						
オンライン化対象手続拡充			意向調査	精査	対象手続決定					
当年度実績										
令和5年4月にオンライン化の状況調査を実施し、進捗状況を把握するとともに、オンライン化作業が遅れている手続については、情報政策課がオンライン化作業を補助するなど、対象手続のオンライン化を推進した。							取組状況	未着手		
								取組中(継続)	○	
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	38手続のオンライン化		値		24手続	41手続		38手続		
			時点		令和4年度末	令和5年度末		令和5年度末		
指標の達成状況			目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	令和6年度末までにオンライン化を目指す手続を加え、計51手続のオンライン化を推進し、41手続のオンライン化を達成し、目標以上の効果(申請件数)もあった。一方で、手続の処理上、返信用封筒を要し、切手費用の予算に関する問題で、オンライン化を実現できなかった手続もあった。				切手に関する予算については、総務課と調整し、新たに担当課での予算化が不要となるよう協議を進めていく。					

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(4)スマート自治体の推進

計画の推進-16 施設使用料等キャッシュレス決済導入事業

担当課： 情報政策課

事業概要	令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	導入及び運用開始	運用			当初予算額		415千円		
	実績	導入及び運用開始	-		補正	月				
						月	月			
総合生涯学習プラザ、市民会館及び自転車駐車場等施設の使用料等について、スマートフォンアプリによるキャッシュレス決済(QRコード決済)を導入する。					流充用等					
					予算現額		415千円			
					決算額		180千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	指定納付受託者の指定		指定納付受託者の指定							
	マニュアル作成		マニュアル作成							
	運用開始		運用開始	運用開始						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	指定納付受託者の指定		指定納付受託者の指定							
	マニュアル作成		マニュアル作成							
	運用開始			運用開始						
当年度実績										
PayPay株式会社を指定納付受託者に指定するとともに協定書を締結(5月15日)					取組状況	未着手				
PayPay(LINEPay含む)導入・運用マニュアル作成(5月18日)						取組中(継続)		○		
施設所管部署等に対するPayPay説明会開催(5月上旬～6月上旬,計5回)						完了				
広報やちよ6月15日号及び市ホームページにて周知 7月3日から運用開始 7月定例記者会見において報道機関に資料提供(7月7日)										
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	手続総件数に対するPayPay等利用割合		値			7%		10%		
			時点			令和5年度末		令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	令和5年7月に事業を開始してから、約2万件の利用実績があり、市民サービスの向上に寄与できたと考えられる。課題としては、キャッシュレス使用率が約40%に達する施設がある一方で、使用率が低い施設があるため、全体の利用率としては約7%に留まっていることから、事業目標の達成には至っていない。					キャッシュレス使用率の向上を図るための施策及びキャッシュレスが使用可能な事業の追加についての検討を行う。				

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(4)スマート自治体の推進

計画の推進-17 情報システム標準化事業

担当課： 情報政策課

事業概要	計画	令和5年度 調査・検討	令和6年度 システム構築	計画額	前年度繰越額	0千円		
					当初予算額	0千円		
	実績	調査・検討	-		補正	月		
						月		
						月		
現在、政府が進める自治体情報システムの標準化を進め、市職員の業務効率の向上及び市民の利便性向上を図る。 ・基幹情報システム ・福祉系情報システム ・戸籍情報システム				流充用等				
				予算現額	0千円			
				決算額	0千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	調達範囲等の基本方針策定	基本方針策定						
	仕様書作成		仕様書作成	仕様書作成				
	事業者選定			事業者選定	事業者選定			
	契約締結				契約締結			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	調達範囲等の基本方針策定		基本方針案作成	基本方針策定				
	仕様書作成							
	事業者選定							
	契約締結							
当年度実績								
令和4年度に実施したRFI(情報提供依頼)の結果をもとに、標準準拠システムへの移行に係る基本方針を作成し、また、標準準拠システムへの意向に係るヒアリング等を実施した。					取組状況	未着手 取組中(継続) 完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	標準仕様システム構築の着手	値	未着手	未着手	未着手	未着手		着手
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移						
効果検証	当年度実績の効果と課題			課題に対する今後の取組				
	【効果】標準準拠システムへの移行に係る方針決定及びヒアリング等の実施による関係部署の課題の把握 【課題】当年度実績の効果により、移行困難となったシステムについての方向性の検討・協議			移行困難となったシステムについて国の動向等に留意するとともに情報収集を行い、方向性の検討・協議を実施する				

7 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略と第5次総合計画前期基本計画・前期実施計画(令和5年度～令和6年度版)との関連

第2期総合戦略	関連する第5次総合計画前期基本計画の施策			No	具体的な取組 (第5次総合計画前期実施計画)	重要業績評価指標(KPI) (実施計画事業の指標)	基準値 R2年度	年度別実績					目標	
	柱	施策						R3年度	R4年度	R5年度	R6年度			
<b>基本目標1</b> それぞれの結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる 【施策体系】 (1)結婚、妊娠・出産、子育てのライフステージに応じた支援 (2)働きながら子育てしやすい環境づくり (3)これからの社会をたくましく生き抜く子どもの育成	1章	1	1	多様な保育ニーズへの対応	第1章-1	民間保育園等施設整備助成事業	新規整備施設数	0施設	0施設	7施設	11施設		4施設	
				第1章-2	こども送迎センター整備事業	小規模保育事業所卒園児の受入可能数			0人	20人		120人		
				第1章-3	公立保育園施設改修事業	公立保育園耐震化率	87.5%	87.5%	100%	100%		100%		
		1	2	1	子どもを育む教育・保育	第1章-4	幼稚園教諭処遇改善事業	常勤幼稚園教諭平均勤続年数	7.8年	8.3年	9.3年	8.9年		9.0年
					第1章-5	産後ケア事業	利用により安心して育児ができたと思う人の割合	100%	100%	98.2%	100%		100%	
		1	2	1	切れ目のない子ども・子育て支援の充実	第1章-6	骨髄移植等を原因とする予防接種再接種費助成事業	再接種完了人数		0人	1人	1人		3人
						第1章-7	学童保育所整備事業	学童保育所定員数	1,750人	1,795人	1,985人	2,230人		2,165人
		1	2	2	子どもの健やかな成長の促進	第1章-8	放課後子ども教室推進事業	放課後子ども教室登録児童数	333人	691人	801人	663人		3,376人
	-					-	-	-	-	-	-	-	-	
	1	3	1	児童虐待の防止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	1	3	2	ひとり親家庭への支援	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	2章	1	1	1	安心・安全な教育環境の整備	第2章-1	西八千代地区児童生徒増対策事業	新設小学校の詳細設計の完了及び中学校の対応・方針決定			未完了	未完了		完了
					第2章-2	小・中学校施設整備事業	校舎・体育館のトイレ乾式化率	64%	70%	70%	71%		75%	
		1	1	2	教育内容の充実	第2章-3	外国語指導助手派遣事業	ALT派遣人数	12人	12人	12人	14人		14人
第2章-4						コンピュータ教育事業	タブレット端末を利用した授業の割合	36%	48%	54%	58%		75%	
5章	3	1	1	就業の実現と安定	-	-	-	-	-	-	-	-		
計画	3	1		人権の尊重と男女共同参画の推進	-	-	-	-	-	-	-	-		
<b>基本目標2</b> やちよの魅力を出し、新しい人の流れをつくる 【施策体系】 (1)誇りと愛着の醸成と定住促進 (2)誰もが訪れたい観光づくり	2章	1	2	1	大学等教育機関との連携	-	-	-	-	-	-	-		
					2	1	2	学びを通じた交流と成果の還元	-	-	-	-	-	-
		2	1	3	市民の学びの環境整備	-	-	-	-	-	-	-	-	
						3	1	1	文化活動の推進	-	-	-	-	-
		4	1	1	スポーツ活動の推進	-	-	-	-	-	-	-	-	
						4	1	2	スポーツ環境の整備	-	-	-	-	-
	計画	3	4		シティプロモーション・観光の推進	計画の推進-7	地域間連携推進事業	ちばプロモーション協議会参加回数	2回/年	2回/年	2回/年	2回/年		3回/年
計画の推進-8	印旛沼流域かわまちづくり計画拠点整備事業	施設整備箇所数	0箇所	1箇所	1箇所	2箇所		2箇所						
計画の推進-9	観光資源活用・情報発信事業	「ココシルやちよ」のアクセス数	69,541件/年	69,945件/年	80,187件/年	99,831件/年		76,495件/年						
計画の推進-10	シティプロモーション事業	SNSによる情報発信数	584回/年	836回/年	627回/年	486回/年		700回/年						
<b>基本目標3</b> 魅力あるしごとをつくり、地域経済の稼ぐ力を高める (1)中小企業を始めとした地域企業の活性化支援 (2)都市農業の進捗と担い手の育成 (3)多様なライフスタイルに応じた柔軟な働き方の支援	5章	1	1	1	農業所得の向上	第5章-1	防災道の駅やちよ整備事業	実施設計の完了			未完了	未完了		完了
					1	1	2	農業を担う多様な人材の確保・育成	-	-	-	-	-	-
		1	2	1	農地の整備と担い手への集積	第5章-2	農業振興地域整備計画策定事業	計画の改定	未策定	未策定	未策定	未策定		改定
						第5章-3	水田再基盤整備事業	事業費進捗率	4.6%	7.2%	9.8%	12.1%		100%
		2	1	1	商業の振興	第5章-4	創業支援事業	年間創業支援者数	176人/年	225人/年	227人/年	158人/年		252人/年
						-	-	-	-	-	-	-	-	
3	1	1	就業の実現と安定	-	-	-	-	-	-	-	-			

第2期総合戦略	関連する第5次総合計画前期基本計画の施策			No	具体的な取組 (第5次総合計画前期実施計画)	重要業績評価指標(KPI) (実施計画事業の指標)	基準値 R2年度	年度別実績					目標	
	柱	施策						R3年度	R4年度	R5年度	R6年度			
<b>基本目標4</b> <b>誰もが安心して暮らせる持続可能なまちをつくる</b> 【施策体系】 (1)安全で快適に暮らせる地域づくり (2)多様な主体がつながり、生涯を通じていきいきと暮らせる環境づくり (3)地域資源を活かした魅力あるまちづくり	1章	2	1	2 地域福祉のネットワーク化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
				2 2 3 社会参加の促進	-	-	-	-	-	-	-	-		
		2	3	1	高齢者福祉サービス	第1章-12 高齢者外出支援事業	タクシー券利用人数	336人/年	364人/年	366人/年	390人/年	/	350人/年	
					第1章-13 高齢者運転免許証自主返納支援事業	タクシー券交付人数	1,956人	2,514人	3,109人	3,585人	/	2,500人		
		2	3	2	生きがい対策の推進	-	-	-	-	-	-	-	-	
		4	1	1	健康づくりの推進	-	-	-	-	-	-	-	-	
		4	1	2	疾病対策の推進	-	-	-	-	-	-	-	-	
		4	2	1	地域医療体制の充実	-	-	-	-	-	-	-	-	
	4	2	2	救急医療体制の継続	第1章-17 公的病院等救急医療事業補助事業	救急医療体制の確保	維持	維持	維持	維持	/	維持		
	3章	2	1	1	災害予防体制の充実	-	-	-	-	-	-	-	-	
					2 1 2 災害応急対策の充実	第3章-1 災害用物資備蓄事業	各種備蓄品の整備率	70.9%	64.7%	70.8%	93.6%	/	100%	
						第3章-2 防災道の駅整備事業	防災道の駅の防災機能整備数	/	2機能	2機能	4機能	/	4機能	
		2	1	3	都市防災対策の推進	第3章-3 地域排水整備事業	冠水問題の解消	未解消	未解消	未解消	未解消	/	解消	
						第3章-4 勝田川改修事業	勝田川の溢水対策工事延長	0m	48m	48m	178m	/	680m	
						第3章-5 準用河川高野川改修事業	橋梁の詳細設計完了	未着手	未着手	未着手	未着手	/	完了	
						第3章-6 急傾斜地崩壊対策事業(市)	整備による保全家屋戸数(県事業含む)	333棟	334棟	334棟	335棟	/	337棟	
						第3章-7 急傾斜地崩壊対策事業(県)	整備による保全家屋戸数(市事業含む)	333棟	334棟	334棟	335棟	/	337棟	
						第3章-8 火災予防の推進	第3章-8 予防業務事業	現地での通知書交付率	0%	28.5%	17.1%	17.8%	/	50%
		2	2	2	消防体制の充実	第3章-9 消防車両等整備事業	更新が完了した車両率	73%	73%	75%	84%	/	100%	
		2	2	3	救急・救助体制の充実	-	-	-	-	-	-	-		
		2	3	1	防犯活動の推進	-	-	-	-	-	-	-		
		2	3	2	防犯施設の整備	第3章-10 防犯灯設置事業	防犯灯新設灯数	94灯	212灯	300灯	370灯	/	296灯	
						第3章-11 防犯カメラ設置費補助事業	補助金により設置した防犯カメラの台数	0台	6台	9台	8台	/	40台	
			2	4	2	道路交通環境の整備	第3章-12 交通安全施設整備事業	道路照明灯,防護柵,区画線,反射鏡,道路標識等の交通安全施設の整備	-	-	-	-	/	整備
							第3章-13 自転車ネットワーク整備事業	自転車通行帯整備	-	0路線	1路線	2路線	/	4路線整備
						-	-	-	-	-	-	-		
		4章	1	1	1	市街地の整備・誘導・保全	第4章-1 都市マスタープラン策定事業	計画の策定	未策定	未策定	未策定	策定	/	策定
	第4章-2 大和田駅北側地区まちづくり事業						整備計画素案の策定	未策定	未策定	未策定	未策定	/	策定	
	第4章-3 西八千代南部地区まちづくり事業						地区計画(原案)の策定	未策定	未策定	未策定	未策定	/	策定	
	第4章-4 八千代台駅周辺活性化推進事業						整備方針素案の策定	未策定	未策定	未策定	未策定	/	策定	
	1		1	2	地域まちづくりの推進	-	-	-	-	-	-			
	1		2	2	地域に住み続けるための住宅支援	第4章-6 マンション耐震診断費補助事業	補助件数	/	0件	0件	0件	/	3件	
						第4章-7 木造住宅耐震診断費等補助事業	戸別訪問等の実施数	113棟/年	1,090棟/年	1,139棟/年	1,360棟/年	/	1,500棟/年	
						第4章-8 空家等対策推進事業	空家バンクの登録件数	制度なし	0件	0件	2件	/	60件	
						第4章-9 管理不全空家等解消事業	特定空家等の解消数	0件	0件	1件	2件	/	3件	
	1		3	1	都市公園の整備	第4章-10 西八千代地区近隣公園建設事業	近隣公園の整備数	0か所	0か所	1か所	1か所	/	2か所	
						第4章-11 県立八千代広域公園整備の促進	県立八千代広域公園の整備率	50%	50%	50%	50%	/	100%	
						第4章-12 勝田市民の森用地取得事業	勝田市民の森用地取得面積	約0.2ha	約0.5ha	約0.7ha	約0.9ha	/	約0.9ha	

第2期総合戦略	関連する第5次総合計画前期基本計画の施策			No	具体的な取組 (第5次総合計画前期実施計画)	重要業績評価指標(KPI) (実施計画事業の指標)	基準値 R2年度	年度別実績					目標	
	柱	施策						R3年度	R4年度	R5年度	R6年度			
<b>基本目標4</b> <b>誰もが安心して暮らせる持続可能なまちをつくる</b> <b>【施策体系】</b> (1)安全で快適に暮らせる地域づくり (2)多様な主体がつながり、生涯を通じていきいきと暮らせる環境づくり (3)地域資源を活かした魅力あるまちづくり	4章	1	3	2	緑化の推進	第4章-13	バラ苗配布事業	バラ苗配布事業の満足度	58%	55%	58%	50%		100%
					持続可能な公共交通ネットワークの形成	第4章-15	八千代市地域公共交通計画策定事業	計画の策定	未策定	未策定	未策定	策定		策定
		2	1	2	鉄道輸送の充実	第4章-16	東葉高速鉄道支援事業	利子補給対象債務残高	18,786百万円	17,277百万円	15,768百万円	14,258百万円		12,749百万円
					鉄道施設安全対策補助事業	第4章-17	市内の高架橋柱の耐震化率	78%	86%	94%	94%		95%	
		2	1	3	バス輸送等の充実	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		2	1	4	駅前広場の整備	第4章-18	勝田台駅南口エレベーター等設置事業	エレベーター設置	未設置	未設置	未設置	未設置		設置
		3	2	1	地球温暖化対策の推進	第4章-28	八千代市第3次環境保全計画等見直し及び(仮称)八千代市地域脱炭素ロードマップ等策定事業	計画の策定			未策定	計画策定		計画策定
					住宅用設備等脱炭素化促進事業	第4章-29	設備補助件数	108件/年	99件/年	121件/年	187件/年		100件/年	
		3	2	2	生物多様性の保全	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4	1	1	ごみ減量・リサイクルの推進	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計画	2	1		コミュニティ活動の推進	計画の推進-3	地域コミュニティ推進講座開催事業	講座参加者数	10人/年	35人/年	0人/年	43人/年		70人/年
					地域担当職員制度事業	計画の推進-4	地域の会議に出席する回数	0回/年	0回/年	0回/年	0回/年		7回/年	
					旧八千代台東第二小学校跡地整備事業	計画の推進-5	地域組織による自立した施設運営管理	法人未設立	法人未設立	法人設立	自立した運営管理	自立した運営管理		
		3	2		多文化共生社会の推進	計画の推進-6	多言語防災・生活情報配信事業	登録者数	308人	322人	331人	254人		500人
		4	3		公共施設等の一体的なマネジメントの推進	計画の推進-13	庁舎建設事業	実施設計の完了	未着手	未着手	未着手	契約締結		完了
		4	4		スマート自治体の推進	計画の推進-14	行政手続きのオンライン化推進事業	26手続のオンライン化	0手続	0手続	0手続	26手続		26手続
					行政手続きのオンライン化推進事業(38手続)	計画の推進-15	38手続のオンライン化			24手続	41手続		38手続	
施設使用料等キャッシュレス決済導入事業					計画の推進-16	手続総件数に対するPayPay等利用割合				7%		10%		
計画の推進-17	情報システム標準化事業	標準仕様システム構築の着手	未着手	未着手	未着手	未着手		着手						

8 令和5年度事業 効果検証結果に対する総合計画審議会委員からの意見一覧

ページ番号	事業No	事業名	担当課	意見
12	第1章-7	学童保育所整備事業	子育て支援課	効果検証箇所にて「計245人の定員拡大を図ったが、…一部の小学校で多くの待機児童が発生した」とありますが、待機児童数（見込）に関する事前調査をしないで、定員増を図ったのでしょうか。
13	第1章-8	放課後子ども教室推進事業	子育て支援課	指標が「放課後子ども教室登録児童数」となっていますが、事業趣旨からすると「安全管理員数」ではないでしょうか。
17	第1章-12	高齢者外出支援事業	長寿支援課	<p>■良い点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗車時の使用可能枚数を最大2枚/回に増やすことは利便性向上で評価できる。</li> <li>・制度対象者要件から駅またはバス停からの距離要件を削除したのは評価できる。</li> </ul> <p>■問題点</p> <p>制度対象者を介護認定のある市民税非課税者を対象に限定したことは、これまでバス停から離れた健常者の高齢者の移動支援を切り捨てる公共交通の観点、また、昨今の介護予防の観点から公的機関が健康寿命を延ばして介護保険の負担を減少させる取り組みに対する福祉交通の観点、いずれからも改悪の改定と言わざるを得ない。</p> <p>交通不便地域に住んでいる高齢者の移動手段の充実を早急に図ってほしい。</p>
37	第3章-11	防犯カメラ設置費補助事業	危機管理課	維持管理費の一部を補助すれば申請者が増えるのではないのでしょうか。
39	第3章-13	自転車ネットワーク整備事業	土木維持課	指標の目標が自転車通行帯の整備路線数となっているが、計画では都市計画道路を中心に、交通量の多い路線を選定して計画されていますが、現道の状況によることは理解しますが、「自転車道」「自転車専用通行帯」「車道混在」と整備形態を分類している中で、整備評価は、単なる着手した、あるいは完成した路線数だけではなく、自転車道の形態別の整備評価も必要ではないかと思えます。ネットワークの優先順位の考え方として、できる箇所を整備しただけではなく、ネットワークとしての連続性がどの程度改善されたかの改善目標も本来検討すべきではないかと思えます。
62	第4章-15	八千代市地域公共交通計画策定事業	都市計画課	効果検証に、地域公共交通の潜在的な課題の明確化及び実施事業の方向性を八千代市公共交通会議で合意できた点とあるが、冒頭の質問箇所の計画74頁の事業6①では、R6から「検討、適宜実施」とされている。方向性が確認できたものの実施を早めるのは良いが、公共交通利用者への影響が大きく出る今回の施策を、地域公共交通会議で検討、議論されずに実施されたことは、会議の委員として看過できるものではない。 地域公共交通会議にぜひとも地域福祉計画・地域福祉活動計画を参考に意見を取り入れていただきたい。
78	第5章-1	防災道の駅やちよ整備事業	農政課	ウォーターフロント資源をベースに、道の駅を中心とした拠点形成には公共交通のアクセス、特に村上駅から週末・祝祭日における対応を検討してほしい。
84	計画の推進-3	地域コミュニティ推進講座開催事業	コミュニティ推進課	大学教授等の講師を招聘し、効果が高い講座にする必要があるとの見解があるということですが、どのような講座をお求めなのかを明らかにし、八千代市にある大学に出席授業として依頼してみたいかがでしょうか。
94	計画の推進-13	庁舎建設事業	庁舎総合整備課	大前提となる新庁舎の具体的な内容についての、市民へのアピール・説明不足をクリアしてほしい。

【その他意見】

項目	担当課	意見
第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり	生涯学習振興課 文化・スポーツ課	中央図書館・市民ギャラリーへのわかりやすい看板を作成してほしい。